

**まちづくりアンケート**

**平成20年度東松島市市民満足度調査**

# 集計結果報告書

平成21年3月

東松島市

# 目次

調査の概要	1
問1. 性別	2
問2. 年齢階層	2
問3. 居住地	2
問4. 職業	3
問5. 居住年数	3
問6. 満足度一覧	4
問7. 重要度一覧	4
満足度ランキング	6
重要度ランキング	7
自然環境分野の満足度・重要度	8
健康福祉分野の満足度・重要度	8
都市基盤分野の満足度・重要度	9
防災防犯分野の満足度・重要度	9
教育文化分野の満足度・重要度	10
産業振興分野の満足度・重要度	10
自治情報分野の満足度・重要度	11
満足度・重要度相関図	12
問8. 活動への参加	13
問9. 相談相手	15
問10. 支援してくれる人	16
問11. 日常生活の悩み	17
問12. ストレス解消法	19
問13. 心の健康度合い	21
問14. 心の不調対応法	22
問15. 身体健康度合い	25
問16. 身体不調時の対応法	26
問17. 相談場所・窓口の認知度	29

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

本市では「東松島市総合計画」を策定し、将来像に定めた「心輝き 自然輝く 東松島」の実現に向けて、まちづくりを展開しています。総合計画を効率的に推進するため、定期的に「まちづくりアンケート」を実施し、市民の皆様の満足度や重要度を把握することにより、行政サービスの改善や今後の事業展開につなげることを目的として実施しました。

### 2. 調査の方法

- ① 対象者 : 18歳以上の東松島市民の方
- ② 抽出方法 : 住民基本台帳からの無作為抽出
- ③ 標本数 : 1,200票
- ④ 調査方法 : 郵送配布・郵送回収方式
- ⑤ 調査期間 : 平成21年1月7日～平成21年1月27日

### 3. 回収結果

- ① 対象者 : 1,200人
- ② 回収数 : 486人 (男182人・女295人・無回答9人)
- ③ 回収率 : 40.5%

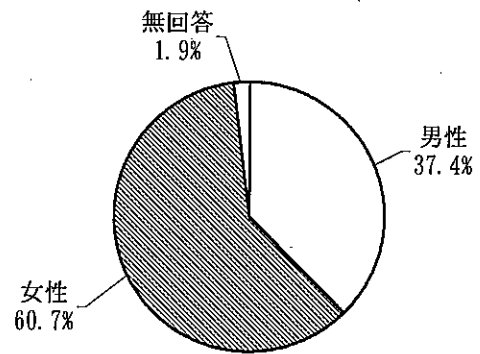
### 4. その他

市政に対し、多くの貴重なご意見、ご要望をいただいております。今後、分析、検討を行い、市政運営に反映して参ります。

### 問1. 性別

あなたの性別はどちらですか。

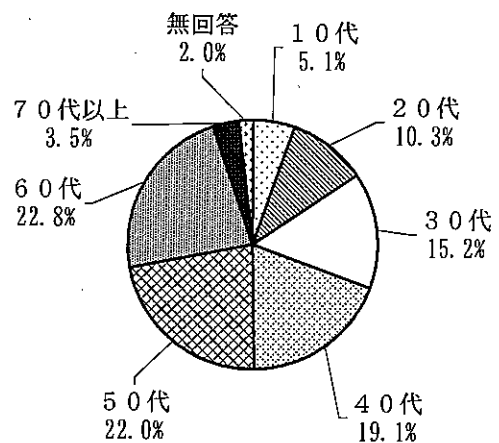
	回答数	構成比
男性	182	37.4%
女性	295	60.7%
無回答	9	1.9%
総数	486	100.0%



### 問2. 年齢階層

あなたの満年齢をお答えください。

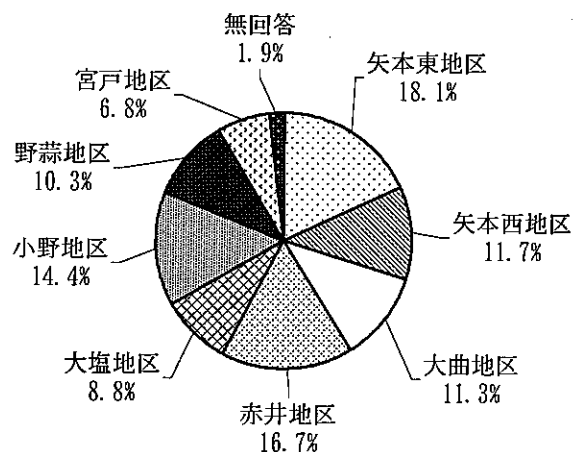
	回答数	構成比
10代	25	5.1%
20代	50	10.3%
30代	74	15.2%
40代	93	19.1%
50代	107	22.0%
60代	111	22.8%
70代以上	17	3.5%
無回答	9	2.0%
総数	486	100.0%



### 問3. 居住地

あなたは、どちらにお住まいですか。

	回答数	構成比
矢本東地区	88	18.1%
矢本西地区	57	11.7%
大曲地区	55	11.3%
赤井地区	81	16.7%
大塩地区	43	8.8%
小野地区	70	14.4%
野蒜地区	50	10.3%
宮戸地区	33	6.8%
無回答	9	1.9%
計	486	100.0%

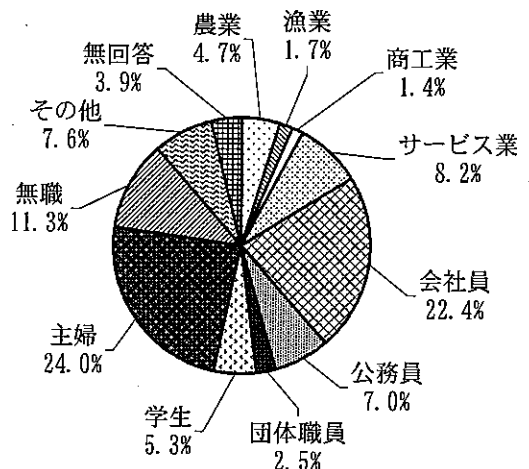


- 性別の内訳は、「男性」が 37.4%、「女性」が 60.7%となっている。
- 年齢階層は、「60代」が最も多く 22.8%、続いて「50代」が 22.0%、「40代」が 19.1%と年齢が高い方が多い。
- 居住地は、「矢本東地区」が最も多く 18.1%、続いて「赤井地区」16.7%、「小野地区」14.4%となっている。

#### 問4. 職業

あなたの職業は次のうちどれですか。

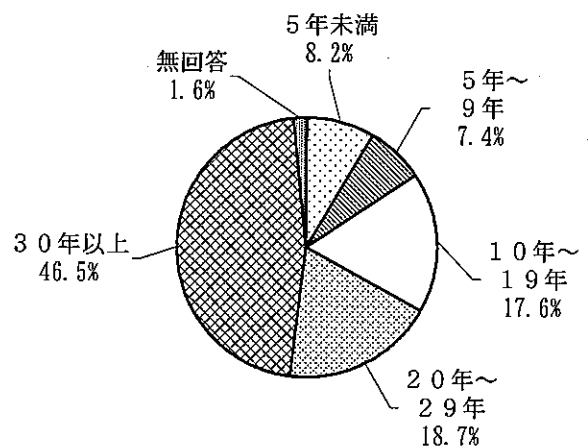
	回答数	構成比
農業	23	4.7%
漁業	8	1.7%
商工業	7	1.4%
サービス業	40	8.2%
会社員	109	22.4%
公務員	34	7.0%
団体職員	12	2.5%
学生	26	5.3%
主婦	116	24.0%
無職	55	11.3%
その他	37	7.6%
無回答	19	3.9%
計	486	100.0%



#### 問5. 居住年数

あなたは、東松島市（旧矢本町・旧鳴瀬町）に居住して何年になりますか。

	回答数	構成比
5年未満	40	8.2%
5年～9年	36	7.4%
10年～19年	85	17.6%
20年～29年	91	18.7%
30年以上	226	46.5%
無回答	8	1.6%
計	486	100.0%



- 職業は、「主婦」が最も多く 24.0%、続いて「会社員」が 22.4%、「無職」が 11.3%となっている。
- 居住年数は、「30年以上」が最も多く 46.5%、続いて「20年～29年」が 18.7%、「10年～19年」が 17.5%となっている。

問6・問7. 満足度・重要度一覧

満足度：あなたは東松島市の各分野の現況について、どのように感じていますか。

重要度：各分野の施策の中で、特に大切だとお考えですか。（5つまで）

		満足度							重要度				
		そう 思う	どちらか といえば そう思う	どちら とも いえない	どちらか という とそう 思わ ない	そう思 わない	無回答	満足 指数	満足度 偏差値	回答数 (全体より 5割)	重要度 指数	重要度 偏差値	
自然環境分野	自然環境の保全や自然保護活動の推進	回答数	90	250	42	57	33	14	0.650	67.9	19	0.050	44.0
		構成比	18.5%	51.4%	8.6%	11.7%	6.8%	2.9%					
	公害の防止	回答数	41	231	69	87	47	11	0.278	58.7	22	0.057	44.8
		構成比	8.4%	47.5%	14.2%	17.9%	9.7%	2.3%					
	衛生的な生活環境づくり	回答数	57	234	58	92	34	11	0.396	61.6	28	0.073	46.4
		構成比	11.7%	48.1%	11.9%	18.9%	7.0%	2.3%					
廃棄物の減量化やリサイクル、処理体制など	回答数	83	234	43	73	41	12	0.517	64.6	79	0.206	59.5	
	構成比	17.1%	48.1%	8.8%	15.0%	8.4%	2.5%						
電気・ガス・燃料などの省エネルギー化や太陽光発電などの自然エネルギーの活用推進	回答数	27	103	92	148	104	12	-0.420	41.3	59	0.154	54.4	
	構成比	5.6%	21.2%	18.9%	30.5%	21.4%	2.5%						
健康福祉分野	高齢者が暮らしやすい環境づくり	回答数	19	125	79	138	117	8	-0.437	40.9	142	0.371	75.8
		構成比	3.9%	25.7%	16.3%	28.4%	24.1%	1.6%					
	障がい者が暮らしやすい環境づくり	回答数	14	101	99	140	121	11	-0.533	38.5	48	0.125	51.5
		構成比	2.9%	20.8%	20.4%	28.8%	24.9%	2.3%					
	子育てに関する支援体制	回答数	16	161	91	116	94	8	-0.232	46.0	99	0.258	64.7
		構成比	3.3%	33.1%	18.7%	23.9%	19.3%	1.6%					
	地域社会における支え合いや支援の福祉環境	回答数	22	168	86	125	79	6	-0.148	48.1	58	0.151	54.1
		構成比	4.5%	34.6%	17.7%	25.7%	16.3%	1.2%					
	健康診断の体制や健康づくり、健康管理の推進	回答数	62	249	71	67	30	7	0.514	64.5	47	0.123	51.3
		構成比	12.8%	51.2%	14.6%	13.8%	6.2%	1.4%					
	身近に受診できる医療機関や救急、休日医療の体制	回答数	23	170	60	112	117	4	-0.270	45.1	120	0.313	70.1
		構成比	4.7%	35.0%	12.3%	23.0%	24.1%	0.8%					
都市基盤分野	調和のとれた土地利用の推進	回答数	9	92	112	136	128	9	-0.591	37.1	21	0.055	44.6
		構成比	1.9%	18.9%	23.0%	28.0%	26.3%	1.9%					
	都市計画や街並みの整備	回答数	10	106	81	143	136	10	-0.607	36.7	25	0.065	45.6
		構成比	2.1%	21.8%	16.7%	29.4%	28.0%	2.1%					
	住宅地の排水対策	回答数	44	195	76	82	74	15	0.113	54.6	16	0.042	43.3
		構成比	9.1%	40.1%	15.6%	16.9%	15.2%	3.1%					
	緑地、公園などの整備	回答数	46	183	64	104	76	13	0.040	52.8	30	0.078	46.9
		構成比	9.5%	37.7%	13.2%	21.4%	15.6%	2.7%					
	生活道路の整備	回答数	33	179	59	125	79	11	-0.080	49.8	30	0.078	46.9
		構成比	6.8%	36.8%	12.1%	25.7%	16.3%	2.3%					
	市内の公共交通機関	回答数	19	78	60	152	171	6	-0.788	32.2	62	0.162	55.1
		構成比	3.9%	16.0%	12.3%	31.3%	35.2%	1.2%					
	上水道の整備	回答数	115	224	66	49	24	8	0.747	70.3	2	0.005	39.7
		構成比	23.7%	46.1%	13.6%	10.1%	4.9%	1.6%					
下水道の整備	回答数	82	183	73	79	61	8	0.305	59.4	23	0.060	45.1	
	構成比	16.9%	37.7%	15.0%	16.3%	12.6%	1.6%						
防災防犯分野	地震、津波、風水害などの災害の対策	回答数	34	172	87	119	68	6	-0.031	51.0	171	0.446	83.3
		構成比	7.0%	35.4%	17.9%	24.5%	14.0%	1.2%					
	自主防災組織など地域の防災体制の整備	回答数	77	237	48	80	38	6	0.490	63.9	21	0.055	44.6
		構成比	15.8%	48.8%	9.9%	16.5%	7.8%	1.2%					
	防犯意識の普及、啓発や地域の防犯体制の充実	回答数	51	222	72	91	42	8	0.312	59.5	57	0.149	53.8
		構成比	10.5%	45.7%	14.8%	18.7%	8.6%	1.6%					
交通事故の防止体制の整備	回答数	44	198	75	108	53	8	0.151	55.5	39	0.102	49.2	
	構成比	9.1%	40.7%	15.4%	22.2%	10.9%	1.6%						

		満足度							重要度					
		そう 思う	どちらか といえば そう思う	どちら とも いえない	どちらか というと そう思わ ない	そう思わ ない	無回答	満足 指数	満足度 偏差値	回答数 (全体より 5割)	重要度 指数	重要度 偏差値		
教育文化分野	小・中学校の施設や学校教育の推進	回答数	33	168	125	89	60	11	0.053	53.1	75	0.196	58.5	
		構成比	6.8%	34.6%	25.7%	18.3%	12.3%	2.3%						
	地域ぐるみの教育支援	回答数	25	149	123	115	64	10	-0.092	49.5	29	0.076	46.6	
		構成比	5.1%	30.7%	25.3%	23.7%	13.2%	2.1%						
	生涯学習の振興	回答数	26	156	112	130	48	14	-0.038	50.8	14	0.037	42.8	
		構成比	5.3%	32.1%	23.0%	26.7%	9.9%	2.9%						
	スポーツの振興	回答数	37	207	71	99	64	8	0.113	54.6	16	0.042	43.3	
		構成比	7.6%	42.6%	14.6%	20.4%	13.2%	1.6%						
	芸術文化の振興	回答数	29	181	100	106	63	7	0.015	52.1	11	0.029	42.0	
		構成比	6.0%	37.2%	20.6%	21.8%	13.0%	1.4%						
	文化財の保護や継承	回答数	32	208	126	71	40	9	0.254	58.1	4	0.010	40.2	
		構成比	6.6%	42.8%	25.9%	14.6%	8.2%	1.9%						
	産業振興分野	農業や水産業の振興	回答数	31	214	98	89	43	11	0.213	57.1	46	0.120	51.0
			構成比	6.4%	44.0%	20.2%	18.3%	8.8%	2.3%					
観光の振興		回答数	26	127	88	134	102	9	-0.333	43.5	18	0.047	43.8	
		構成比	5.3%	26.1%	18.1%	27.6%	21.0%	1.9%						
商業の振興		回答数	63	131	49	91	141	11	-0.244	45.7	14	0.037	42.8	
		構成比	13.0%	27.0%	10.1%	18.7%	29.0%	2.3%						
工業の振興		回答数	23	125	116	129	78	15	-0.242	45.8	3	0.008	39.9	
		構成比	4.7%	25.7%	23.9%	26.5%	16.0%	3.1%						
地産地消（地場生産物の地域内の消費）		回答数	54	215	66	92	48	11	0.284	58.8	39	0.102	49.2	
		構成比	11.1%	44.2%	13.6%	18.9%	9.9%	2.3%						
企業誘致や就業情報の提供など雇用対策		回答数	2	32	90	142	211	9	-1.107	24.3	105	0.274	66.2	
		構成比	0.4%	6.6%	18.5%	29.2%	43.4%	1.9%						
自治情報分野		市民協働のまちづくりの推進	回答数	18	124	133	131	63	17	-0.207	46.6	14	0.037	42.8
			構成比	3.7%	25.5%	27.4%	27.0%	13.0%	3.5%					
	国際交流や地域間交流の推進	回答数	12	98	119	139	99	19	-0.460	40.3	1	0.003	39.4	
		構成比	2.5%	20.2%	24.5%	28.6%	20.4%	3.9%						
	男女共同参画社会の推進	回答数	12	144	138	109	68	15	-0.163	47.7	1	0.003	39.4	
		構成比	2.5%	29.6%	28.4%	22.4%	14.0%	3.1%						
	情報公開や広報、広聴	回答数	12	134	117	125	80	18	-0.271	45.0	14	0.037	42.8	
		構成比	2.5%	27.6%	24.1%	25.7%	16.5%	3.7%						
	健全な行財政運営	回答数	11	112	155	113	71	24	-0.262	45.3	47	0.123	51.3	
		構成比	2.3%	23.0%	31.9%	23.3%	14.6%	4.9%						
	航空機騒音対策	回答数	17	94	67	100	191	17	-0.755	33.0	94	0.245	63.4	
		構成比	3.5%	19.3%	13.8%	20.6%	39.3%	3.5%						
	地域の情報化	回答数	9	123	118	121	97	18	-0.372	42.5	8	0.021	41.2	
		構成比	1.9%	25.3%	24.3%	24.9%	20.0%	3.7%						
市役所の窓口サービスの利便性や安全性	回答数	47	187	96	86	58	12	0.167	55.9	39	0.102	49.2		
	構成比	9.7%	38.5%	19.8%	17.7%	11.9%	2.5%							

## 満足度ランキング

満足度ランキング		指数	順位	
			H20年度	H19年度
都市基盤分野	上水道の整備	0.747	1	1
自然環境分野	自然環境の保全や自然保護活動の推進	0.650	2	2
自然環境分野	廃棄物の減量化やリサイクル、処理体制など	0.517	3	14
健康福祉分野	健康診断の体制や健康づくり、健康管理の推進	0.514	4	3
防災防犯分野	自主防災組織など地域の防災体制の整備	0.490	5	6
自然環境分野	衛生的な生活環境づくり	0.396	6	5
防災防犯分野	防犯意識の普及、啓発や地域の防犯体制の充実	0.312	7	8
都市基盤分野	下水道の整備	0.305	8	10
産業振興分野	地産地消（地場生産物の地域内の消費）	0.284	9	4
自然環境分野	公害の防止	0.278	10	16
教育文化分野	文化財の保護や継承	0.254	11	9
産業振興分野	農業や水産業の振興	0.213	12	15
自治情報分野	市役所の窓口サービスの利便性や安全性	0.167	13	12
防災防犯分野	交通事故の防止体制の整備	0.151	14	7
教育文化分野	スポーツの振興	0.113	15	11
都市基盤分野	住宅地の排水対策	0.113	15	13
教育文化分野	小・中学校の施設や学校教育の推進	0.053	17	17
都市基盤分野	緑地、公園などの整備	0.040	18	21
教育文化分野	芸術文化の振興	0.015	19	20
防災防犯分野	地震、津波、風水害などの災害の対策	-0.031	20	24
教育文化分野	生涯学習の振興	-0.038	21	18
都市基盤分野	生活道路の整備	-0.080	22	19
教育文化分野	地域ぐるみの教育支援	-0.092	23	22
健康福祉分野	地域社会における支え合いや支援の福祉環境	-0.148	24	23
自治情報分野	男女共同参画社会の推進	-0.163	25	25
自治情報分野	市民協働のまちづくりの推進	-0.207	26	30
健康福祉分野	子育てに関する支援体制	-0.232	27	26
産業振興分野	工業の振興	-0.242	28	29
産業振興分野	商業の振興	-0.244	29	27
自治情報分野	健全な行財政運営	-0.262	30	31
健康福祉分野	身近に受診できる医療機関や救急、休日医療の体制	-0.270	31	36
自治情報分野	情報公開や広報、広聴	-0.271	32	28
産業振興分野	観光の振興	-0.333	33	32
自治情報分野	地域の情報化	-0.372	34	34
自然環境分野	省エネ化や自然エネルギーの活用推進	-0.420	35	37
健康福祉分野	高齢者が暮らしやすい環境づくり	-0.437	36	35
自治情報分野	国際交流や地域間交流の推進	-0.460	37	33
健康福祉分野	障がい者が暮らしやすい環境づくり	-0.533	38	39
都市基盤分野	調和のとれた土地利用の推進	-0.591	39	38
都市基盤分野	都市計画や街並みの整備	-0.607	40	40
自治情報分野	航空機騒音対策	-0.755	41	42
都市基盤分野	市内の公共交通機関	-0.788	42	41
産業振興分野	企業誘致や就業情報の提供など雇用対策	-1.107	43	43

- 上位については、上水道・自然保護・健診項目の満足度が高くなっている。  
また、昨年と比べ環境リサイクルの項目が 昨年 の 14位 から 3位 に順位が上がった。
- 下位については、昨年と比べ大きな順位の変動はなく、雇用対策・市内の公共交通機関・航空機騒音項目の満足度が低くなっている。



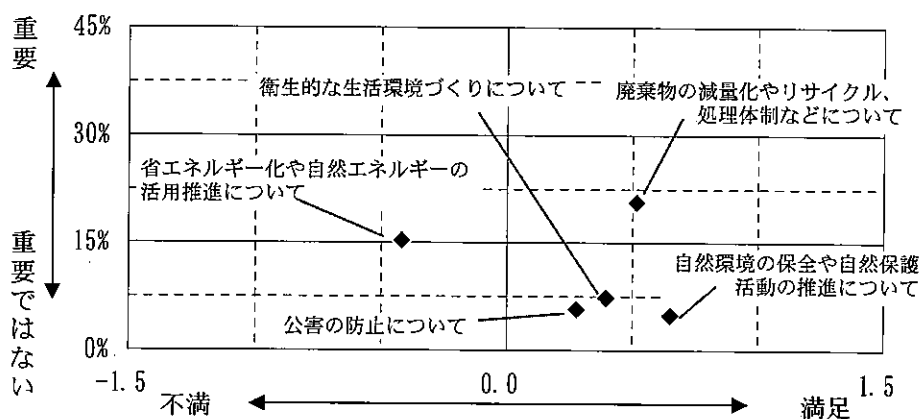
## 重要度ランキング

重要度ランキング		指数	順位	
			H20年度	H19年度
防災防犯分野	地震、津波、風水害などの災害の対策	0.446	1	1
健康福祉分野	高齢者が暮らしやすい環境づくり	0.371	2	2
健康福祉分野	身近に受診できる医療機関や救急、休日医療の体制	0.313	3	3
産業振興分野	企業誘致や就業情報の提供など雇用対策	0.274	4	8
健康福祉分野	子育てに関する支援体制	0.258	5	5
自治情報分野	航空機騒音対策	0.245	6	4
自然環境分野	廃棄物の減量化やリサイクル、処理体制など	0.206	7	6
教育文化分野	小・中学校の施設や学校教育の推進	0.196	8	7
都市基盤分野	市内の公共交通機関	0.162	9	10
自然環境分野	省エネルギー化や自然エネルギーの活用推進	0.154	10	11
健康福祉分野	地域社会における支え合いや支援の福祉環境	0.151	11	20
防災防犯分野	防犯意識の普及、啓発や地域の防犯体制の充実	0.149	12	9
健康福祉分野	障がい者が暮らしやすい環境づくり	0.125	13	16
健康福祉分野	健康診断の体制や健康づくり、健康管理の推進	0.123	14	20
自治情報分野	健全な行財政運営	0.123	14	13
産業振興分野	農業や水産業の振興	0.120	16	12
産業振興分野	地産地消（地場生産物の地域内の消費）	0.102	17	22
自治情報分野	市役所の窓口サービスの利便性や安全性	0.102	17	18
防災防犯分野	交通事故の防止体制の整備	0.102	17	24
都市基盤分野	生活道路の整備	0.078	20	21
都市基盤分野	緑地、公園などの整備	0.078	20	15
教育文化分野	地域ぐるみの教育支援	0.076	22	26
自然環境分野	衛生的な生活環境づくり	0.073	23	26
都市基盤分野	都市計画や街並みの整備	0.065	24	31
都市基盤分野	下水道の整備	0.060	25	18
自然環境分野	公害の防止	0.057	26	31
都市基盤分野	調和のとれた土地利用の推進	0.055	27	28
防災防犯分野	自主防災組織など地域の防災体制の整備	0.055	27	28
自然環境分野	自然環境の保全や自然保護活動の推進	0.050	29	14
産業振興分野	観光の振興	0.047	30	23
教育文化分野	スポーツの振興	0.042	31	36
都市基盤分野	住宅地の排水対策	0.042	31	31
教育文化分野	生涯学習の振興	0.037	33	34
産業振興分野	商業の振興	0.037	33	33
自治情報分野	市民協働のまちづくりの推進	0.037	33	36
自治情報分野	情報公開や広報、広聴	0.037	33	38
教育文化分野	芸術文化の振興	0.029	37	33
自治情報分野	地域の情報化	0.021	38	40
教育文化分野	文化財の保護や継承	0.010	39	37
産業振興分野	工業の振興	0.008	40	40
都市基盤分野	上水道の整備	0.005	41	43
自治情報分野	国際交流や地域間交流の推進	0.003	42	42
自治情報分野	男女共同参画社会の推進	0.003	42	41

○ 上位・下位とも昨年と比べ大きな順位の変動はなく、災害対策・高齢者福祉・医療体制・企業誘致・子育て支援の項目が重要となっている。

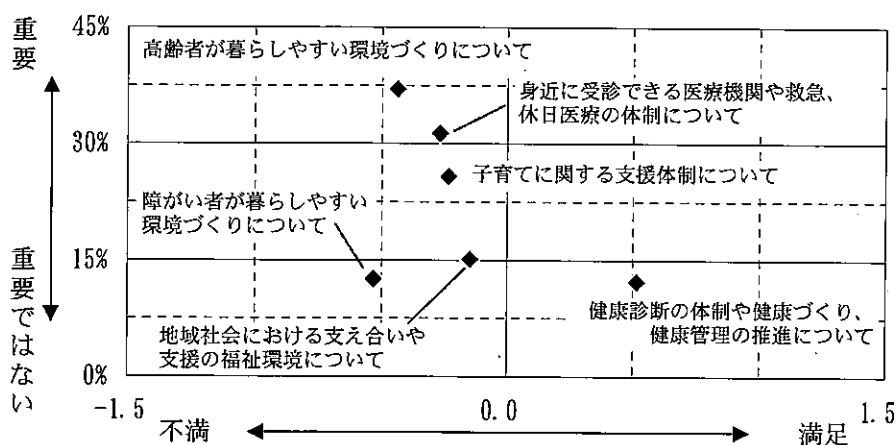
### 自然環境分野の満足度・重要度

	満足度の指数	重要度の指数
自然環境の保全や自然保護活動の推進について	0.65	0.05
公害の防止について	0.28	0.06
衛生的な生活環境づくりについて	0.40	0.07
廃棄物の減量化やリサイクル、処理体制などについて	0.52	0.21
省エネルギー化や自然エネルギーの活用推進について	-0.42	0.15
平均値	0.28	0.11



### 健康福祉分野の満足度・重要度

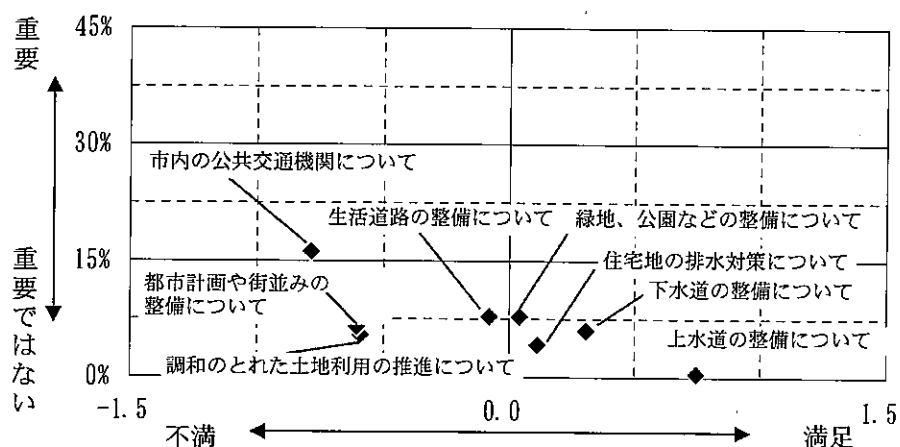
	満足度の指数	重要度の指数
高齢者が暮らしやすい環境づくりについて	-0.44	0.37
障がい者が暮らしやすい環境づくりについて	-0.53	0.13
子育てに関する支援体制について	-0.23	0.26
地域社会における支え合いや支援の福祉環境について	-0.15	0.15
健康診断の体制や健康づくり、健康管理の推進について	0.51	0.12
身近に受診できる医療機関や救急、休日医療の体制について	-0.27	0.31
平均値	-0.18	0.22



- 自然環境分野では、省エネや自然エネルギー活用推進の満足度が低く（満足度ランキング 35位）、廃棄物の減量化やリサイクル・処理体制の重要度が高い（重要度ランキング 7位）。
- 保健・福祉・健康分野では、高齢者や障がい者の生活環境の満足度が低く（満足度ランキング 36位・38位）、高齢者の生活環境や医療体制の重要度が高い（重要度ランキング 2位・3位）。

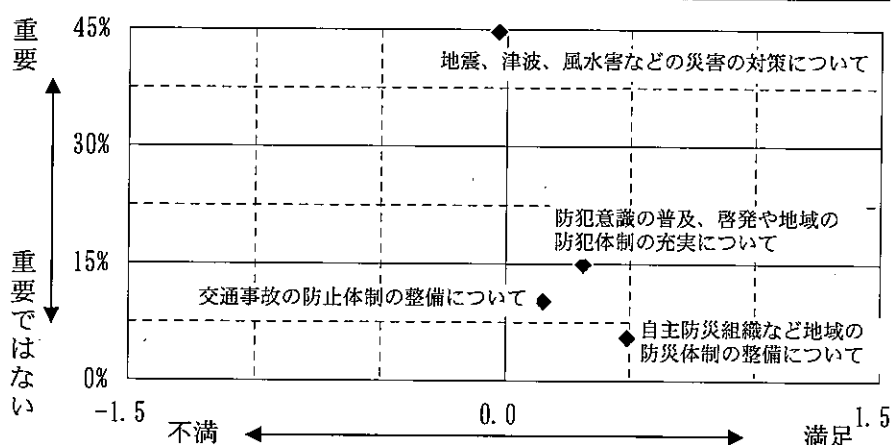
### 都市基盤分野の満足度・重要度

	満足度の指数	重要度の指数
調和のとれた土地利用の推進について	-0.59	0.05
都市計画や街並みの整備について	-0.61	0.07
住宅地の排水対策について	0.11	0.04
緑地、公園などの整備について	0.04	0.08
生活道路の整備について	-0.08	0.08
市内の公共交通機関について	-0.79	0.16
上水道の整備について	0.75	0.01
下水道の整備について	0.31	0.06
平均値	-0.11	0.07



### 防災防犯分野の満足度・重要度

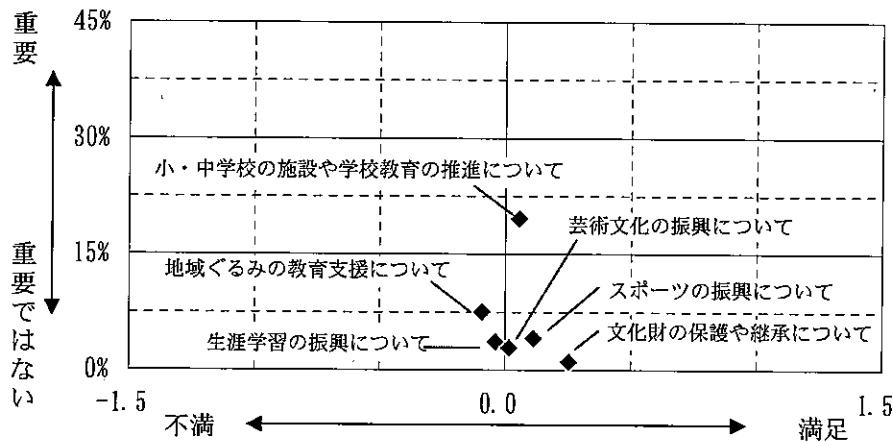
	満足度の指数	重要度の指数
地震、津波、風水害などの災害の対策について	-0.03	0.45
自主防災組織など地域の防災体制の整備について	0.49	0.05
防犯意識の普及、啓発や地域の防犯体制の充実について	0.31	0.15
交通事故の防止体制の整備について	0.15	0.10
平均値	0.23	0.19



- 都市基盤分野では、市内の公共交通機関の満足度が低く（満足度ランキング 42位）、重要度は高い。（重要度ランキング 9位）
- 防災防犯分野では、自主防災組織など地域防災体制の満足度が高く（満足度ランキング 5位）、地震・津波・風水害などの災害対策の重要度は高い（重要度ランキング 1位）。

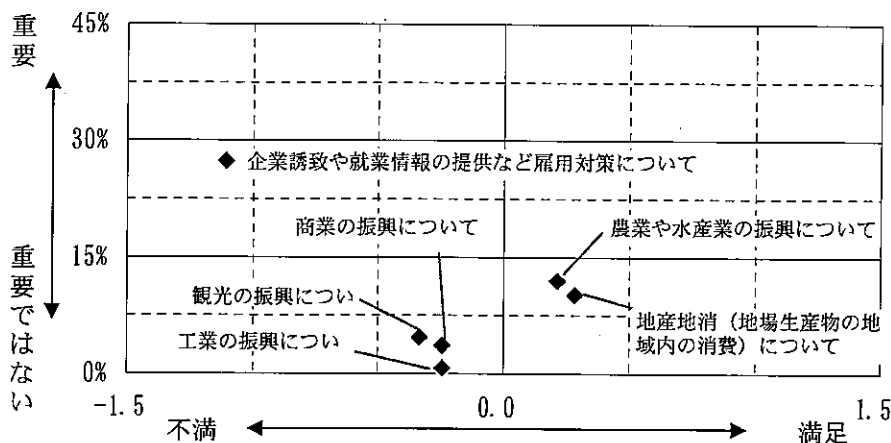
### 教育文化分野の満足度・重要度

	満足度の指数	重要度の指数
小・中学校の施設や学校教育の推進について	0.05	0.20
地域ぐるみの教育支援について	-0.09	0.08
生涯学習の振興について	-0.04	0.04
スポーツの振興について	0.11	0.04
芸術文化の振興について	0.01	0.03
文化財の保護や継承について	0.25	0.01
平均値	0.05	0.06



### 産業振興分野の満足度・重要度

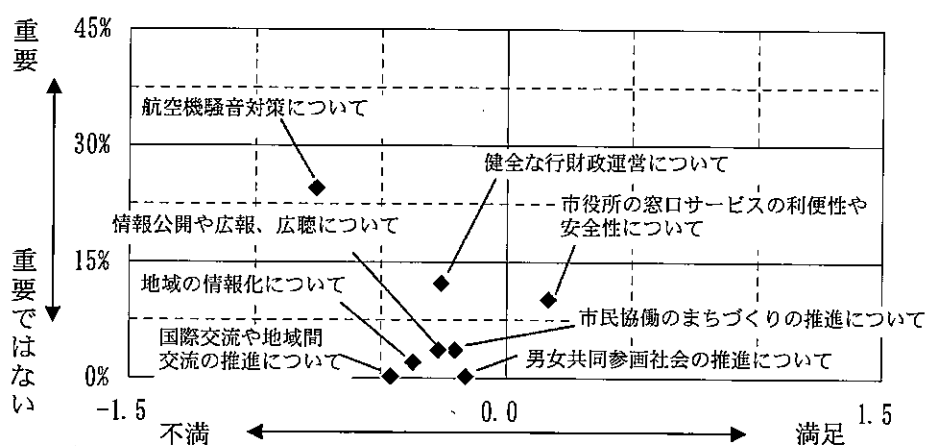
	満足度の指数	重要度の指数
農業や水産業の振興について	0.21	0.12
観光の振興について	-0.33	0.05
商業の振興について	-0.24	0.04
工業の振興について	-0.24	0.01
地産地消（地場生産物の地域内の消費）について	0.28	0.10
企業誘致や就業情報の提供など雇用対策について	-1.11	0.27
平均値	-0.24	0.10



- 教育文化分野では、地域ぐるみの教育支援の満足度が低く（満足度ランキング 23位）、小・中学校施設や学校教育の推進の重要度が高い（重要度ランキング 8位）。
- 産業振興分野では、企業誘致や雇用対策の満足度が低く（満足度ランキング 43位）、重要度は高い。（重要度ランキング 4位）

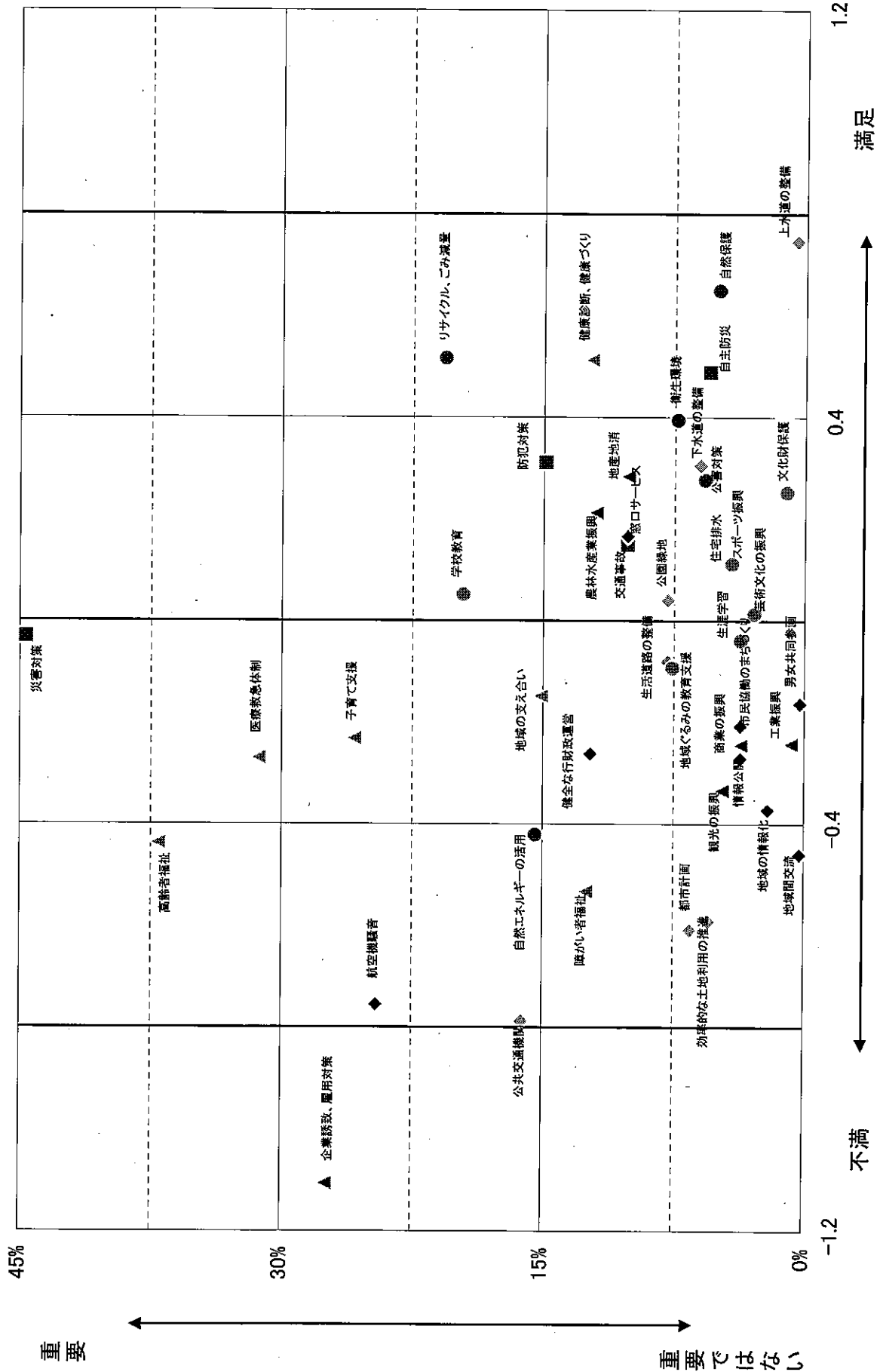
## 自治情報分野の満足度・重要度

	満足度の指数	重要度の指数
市民協働のまちづくりの推進について	-0.21	0.04
国際交流や地域間交流の推進について	-0.46	0.00
男女共同参画社会の推進について	-0.16	0.00
情報公開や広報、広聴について	-0.27	0.04
健全な行財政運営について	-0.26	0.12
航空機騒音対策について	-0.75	0.25
地域の情報化について	-0.37	0.02
市役所の窓口サービスの利便性や安全性について	0.17	0.10
平均値	-0.29	0.07



- 自治情報分野では、航空機騒音対策の満足度が低く（満足度ランキング 41位）、重要度も高い。（重要度ランキング 6位）

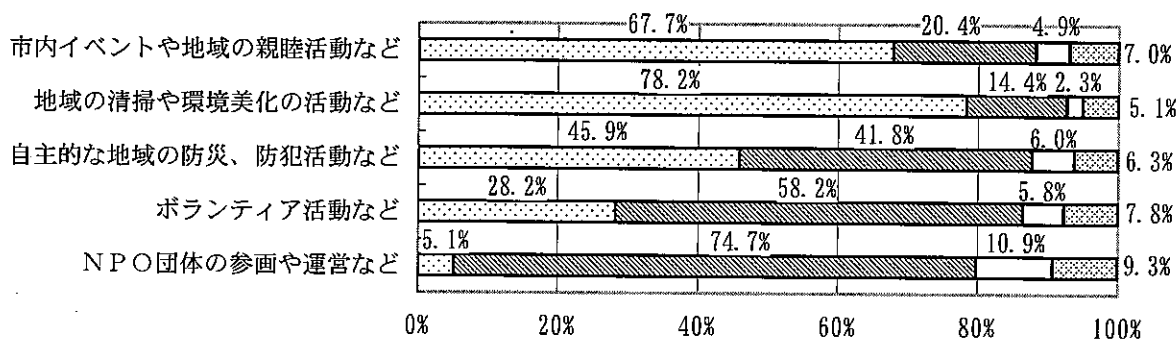
満足度・重要度相関図



## 問 8. 活動への参加

あなたが、これまでに参加したことがある活動はありますか？

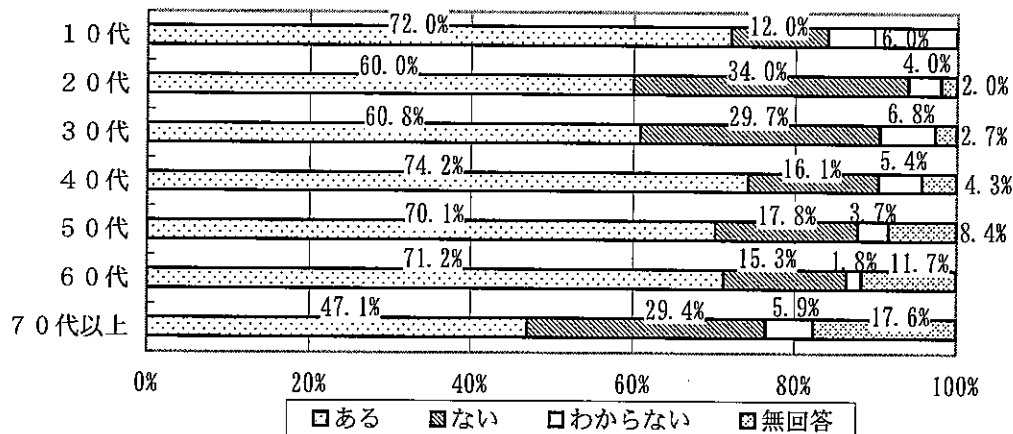
		参加したことが		わからない	無回答	総数
		ある	ない			
市内イベントや地域の親睦活動など	回答数	329	99	24	34	486
	構成比	67.7%	20.4%	4.9%	7.0%	100.0%
地域の清掃や環境美化の活動など	回答数	380	70	11	25	486
	構成比	78.2%	14.4%	2.3%	5.1%	100.0%
自主的な地域の防災、防犯活動など	回答数	223	203	29	31	486
	構成比	45.9%	41.8%	6.0%	6.3%	100.0%
ボランティア活動など	回答数	137	283	28	38	486
	構成比	28.2%	58.2%	5.8%	7.8%	100.0%
NPO団体の参画や運営など	回答数	25	363	53	45	486
	構成比	5.1%	74.7%	10.9%	9.3%	100.0%



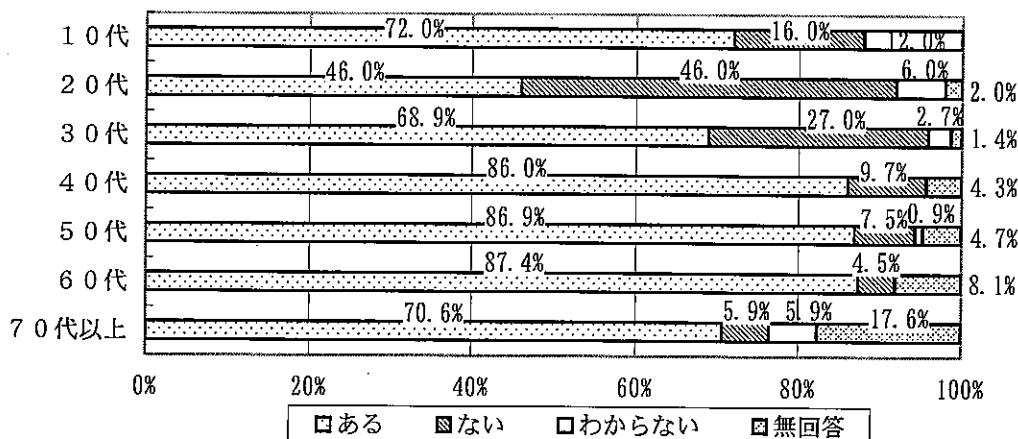
□参加したことがある    ▨参加したことがない    □わからない    ■無回答

### 年齢別階層

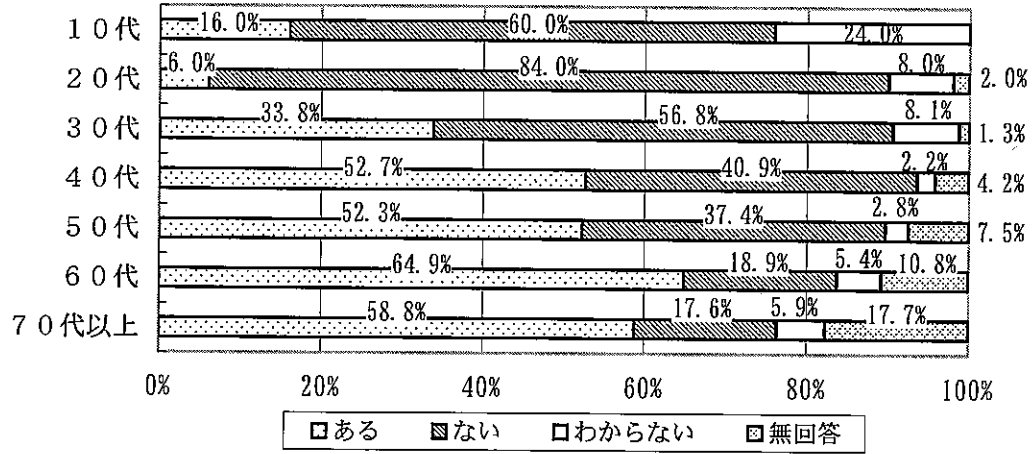
#### ◆市内イベントや地域の親睦活動など



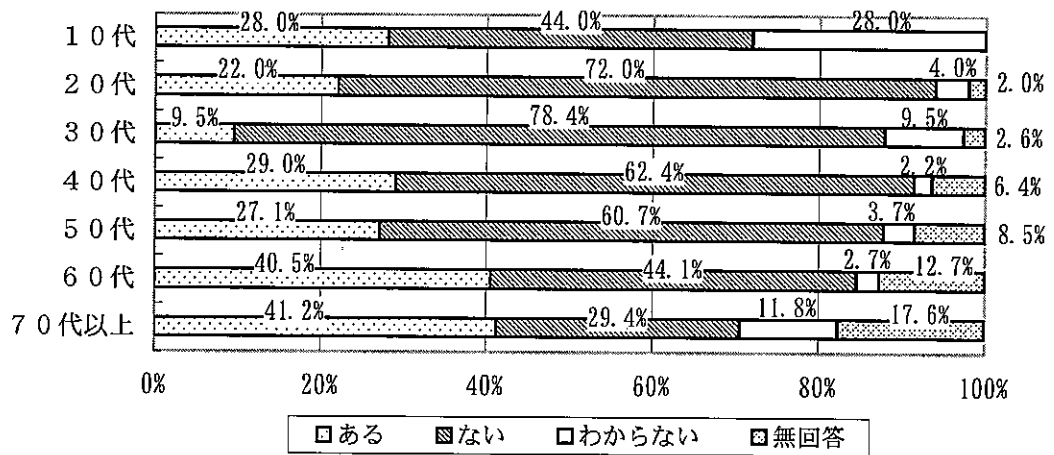
#### ◆地域の清掃や環境美化の活動など



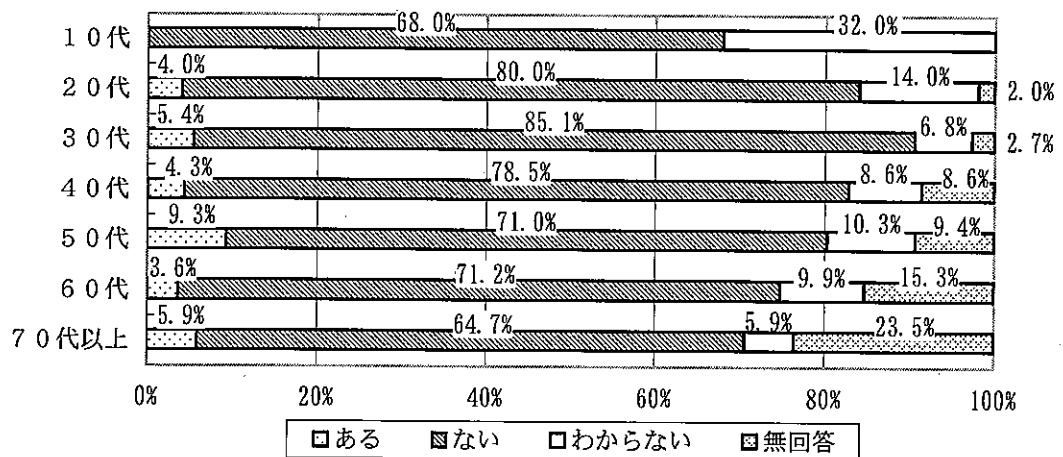
◆自主的な地域の防災、防犯活動など



◆ボランティア活動など



◆NPO団体の参画や運営など



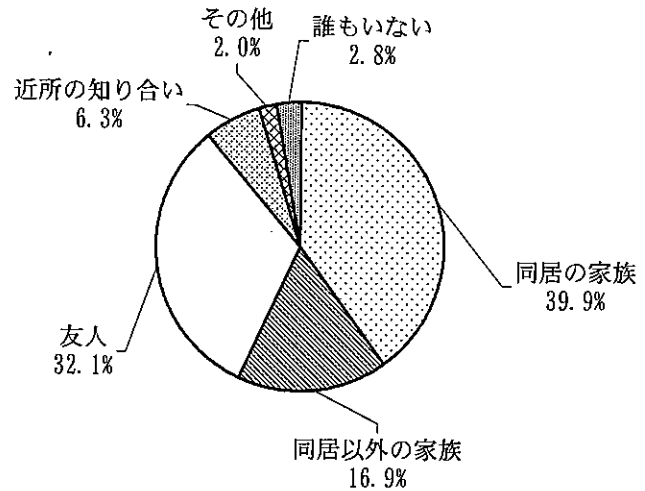
○ 参加したことがある活動は、「地域の清掃や環境美化活動」が最も多く 78.2%、続いて「市内のイベントや地域の親睦活動」が 67.7%となっており、身近なところからの社会参加がうかがわれます。



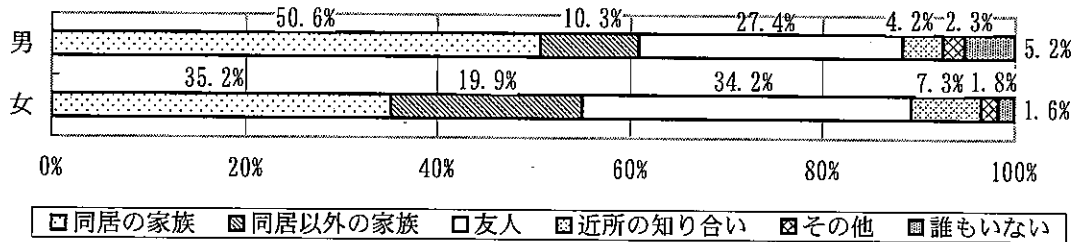
## 問 9. 相談相手

あなたの不満や悩みを心から耳を傾けてくれる人は誰ですか。（複数回答）

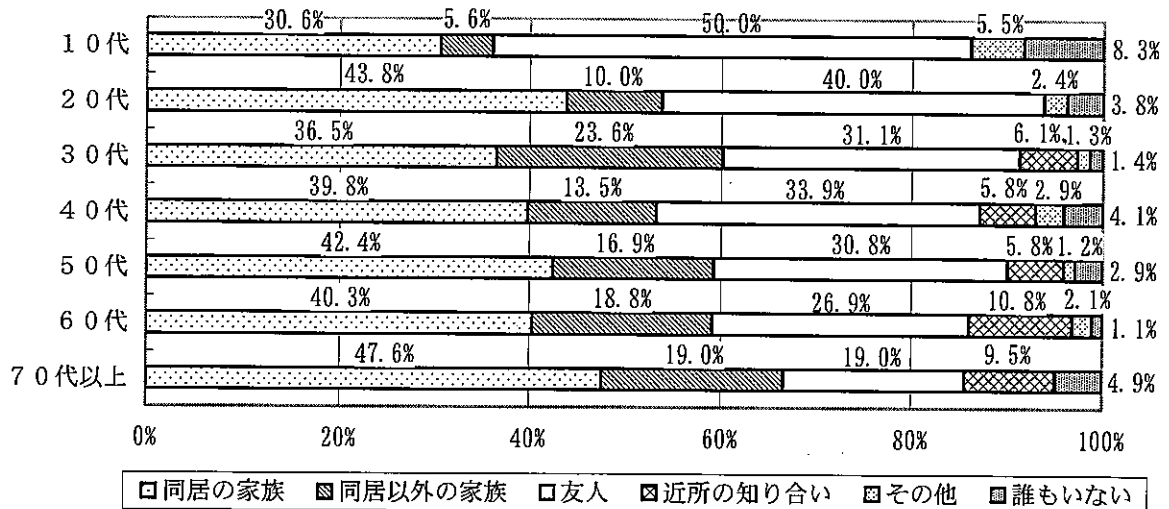
	回答数	構成比
同居の家族	331	39.9%
同居以外の家族	140	16.9%
友人	266	32.1%
近所の知り合い	52	6.3%
その他	17	2.0%
誰もいない	23	2.8%
総数	829	100.0%



### 男女別



### 年齢別階層

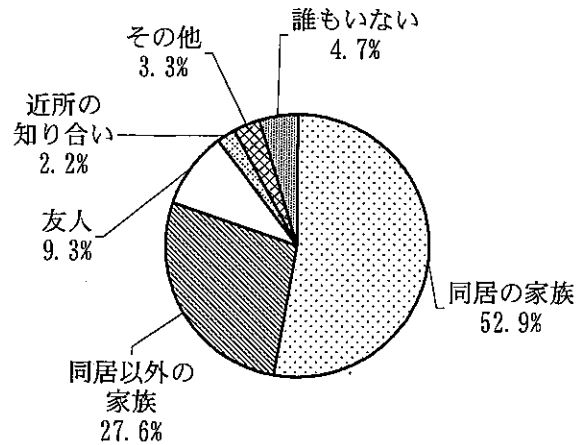


- 相談相手の内訳は、「同居の家族」が最も多く 39.9%、続いて「友人」が 32.1%となっている。
- 男女別では、男性の半数 (50.6%) が「同居の家族」と答え、続いて「友人」が 27.4%、女性は「同居の家族」が 35.2%、「友人」が 34.2%となっている。
- 年齢別では、10代の半数 (50.0%) が「友人」と答え、続いて「同居の家族」30.6%、20代以上は「同居の家族」が最も多く、続いて「友人」となっている。

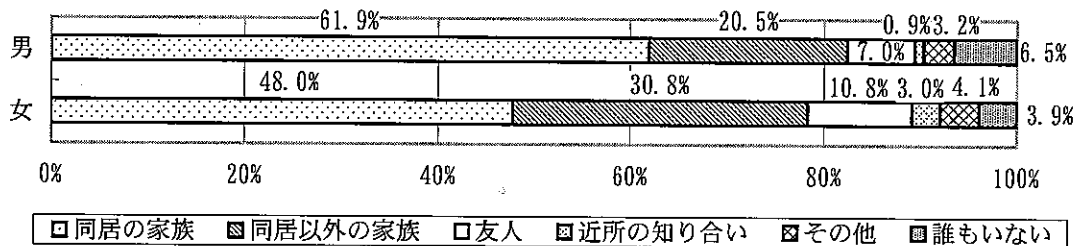
## 問10. 支援してくれる人

あなたが困っているときに、金銭的・物質的な支援をしてくれる人は誰ですか。（複数回答）

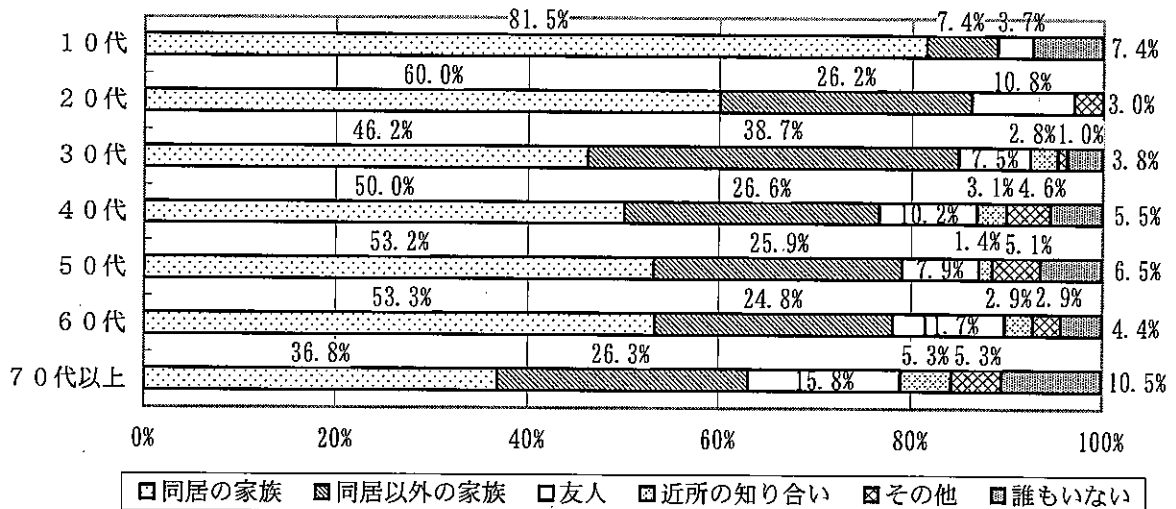
	回答数	構成比
同居の家族	334	52.9%
同居以外の家族	174	27.6%
友人	59	9.3%
近所の知り合い	14	2.2%
その他	21	3.3%
誰もいない	30	4.7%
総数	632	100.0%



### 男女別



### 年齢別階層

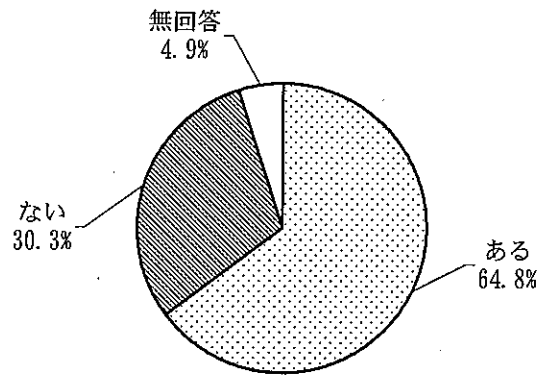


- 支援してくれる人の内訳は、「同居の家族」が最も多く 52.9%、続いて「同居以外の家族」が 27.6%となっている。
- 男女別では、男性は「同居の家族」が最も多く 61.9%、続いて「同居以外の家族」が 20.5% 女性は「同居の家族」が最も多く 48.0%、続いて「同居以外の家族」が 30.8%となっている。
- 年齢別では、各年代とも「同居の家族」が最も多く、続いて「同居以外の家族」となっている。

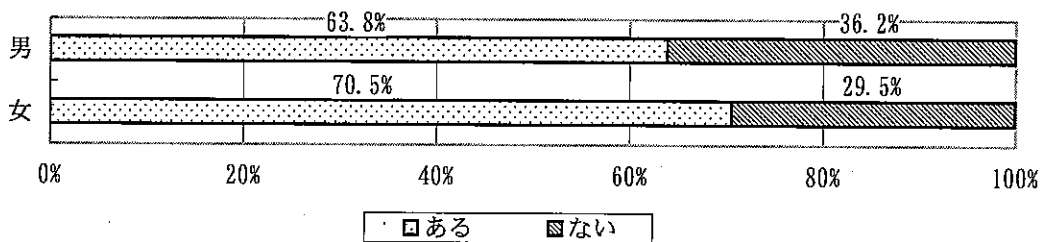
## 問11. 日常生活の悩み

あなたは、この1ヶ月間に日常生活で不満や悩みなどがありましたか。

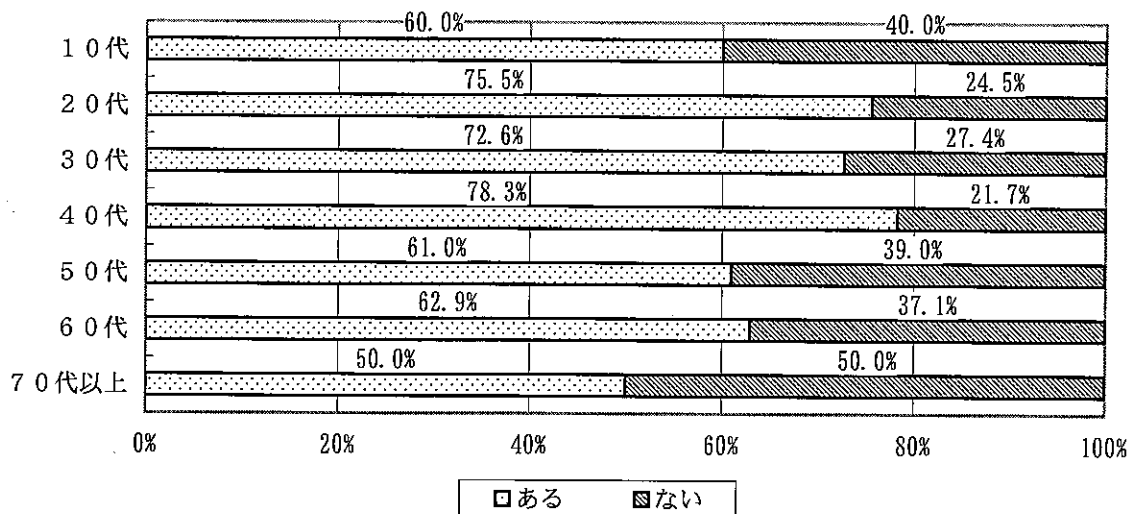
	回答数	構成比
ある	315	64.8%
ない	147	30.3%
無回答	24	4.9%
総数	486	100.0%



### 男女別



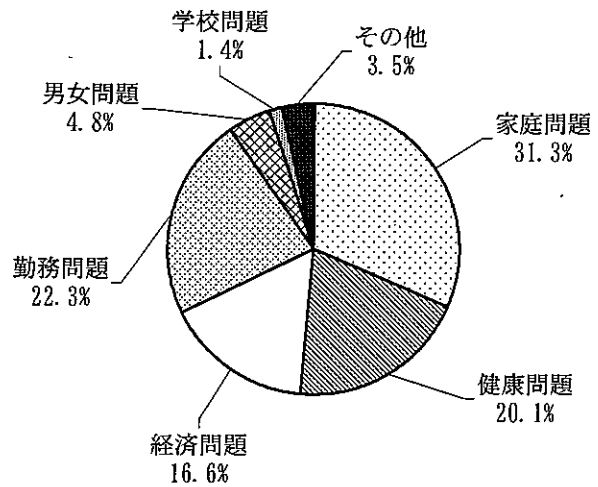
### 年齢別階層



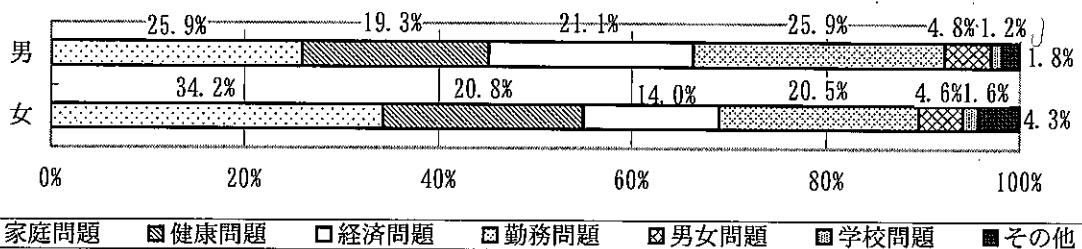
- 日常生活での不安や悩みは、「ある」が64.8%、「ない」が30.3%となっている。
- 男女別では、悩みが「ある」と答えた男性は63.8%、女性は70.5%となっている。
- 年齢別では、10代～60代の6割以上が日常生活で不安や悩みが「ある」と答えており、特に20代～40代が7割以上となっている。

【問11であると答えた方】 どのような問題ですか。（複数回答）

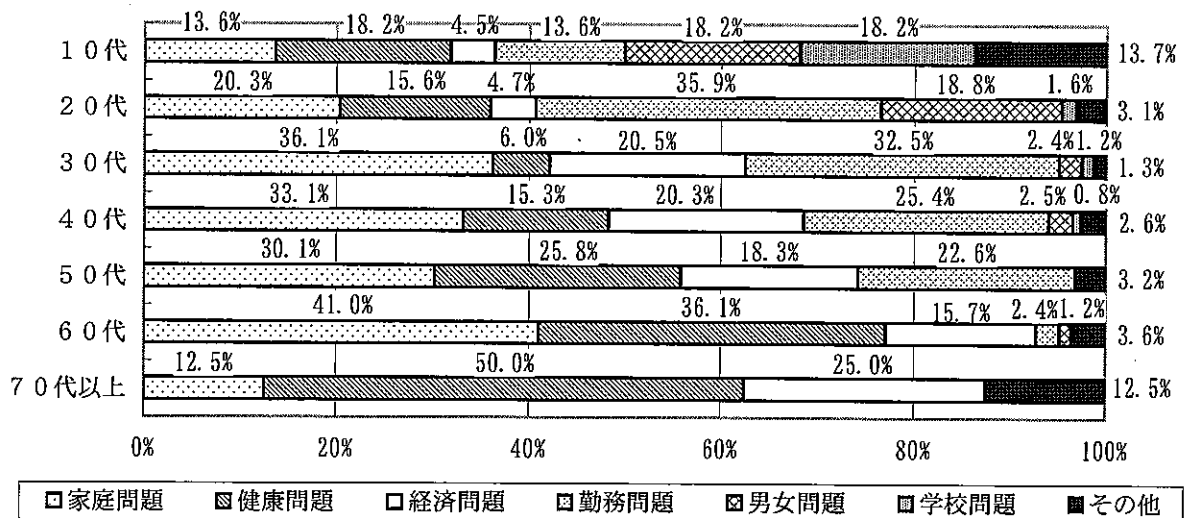
	回答数	構成比
家庭問題	151	31.3%
健康問題	97	20.1%
経済問題	80	16.6%
勤務問題	108	22.3%
男女問題	23	4.8%
学校問題	7	1.4%
その他	17	3.5%
総数	483	100.0%



男女別



年齢別階層

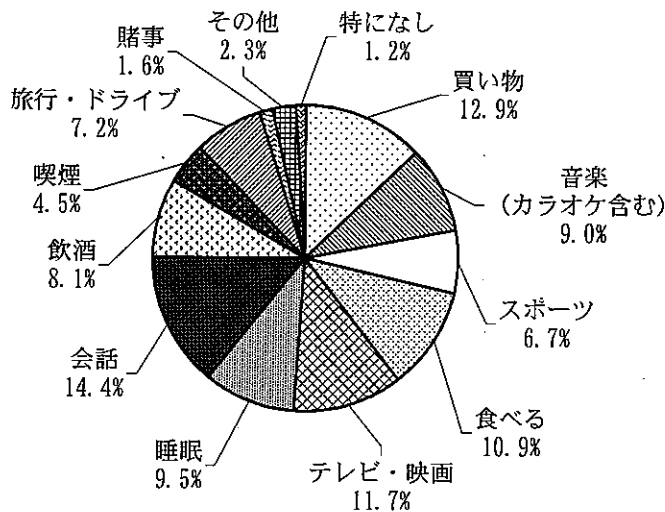


- 不安や悩みの内訳は、「家庭問題」が最も多く31.3%、続いて「勤務問題」が22.3%となっている。
- 男女別では、男性は「家庭問題」と「勤務問題」が最も多く25.9%、女性は「家庭問題」が最も多く34.2%、続いて「健康問題」が20.8%となっている。
- 年齢別では、20代が「勤務問題」、30代～60代が「家庭問題」、70代以上は「健康問題」が最も多くなっている。

## 問12. ストレス解消法

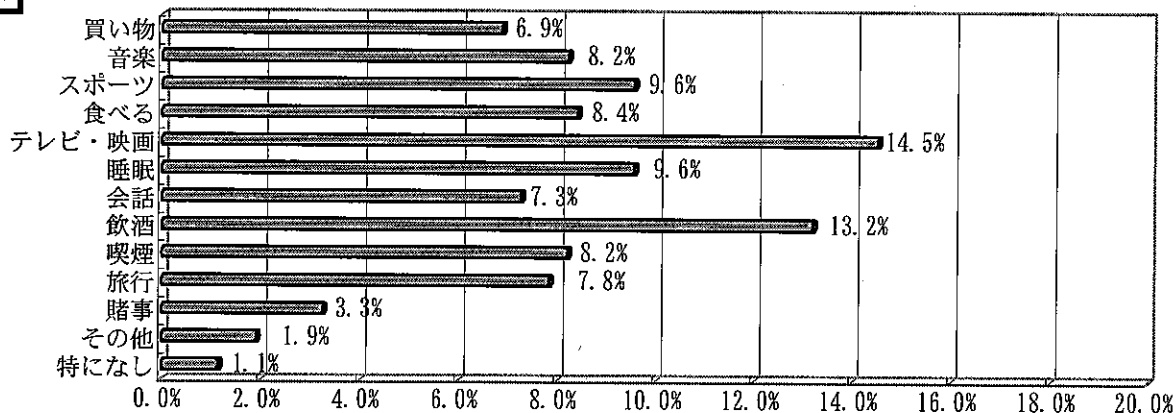
ストレスを解消するためによく行うことは何ですか。（複数回答）

	回答数	構成比
買い物	187	12.9%
音楽（カラオケ含む）	131	9.0%
スポーツ	97	6.7%
食べる	158	10.9%
テレビ・映画	169	11.7%
睡眠	138	9.5%
会話	208	14.4%
飲酒	118	8.1%
喫煙	65	4.5%
旅行・ドライブ	104	7.2%
賭事	23	1.6%
その他	34	2.3%
特になし	17	1.2%
総数	1,449	100.0%

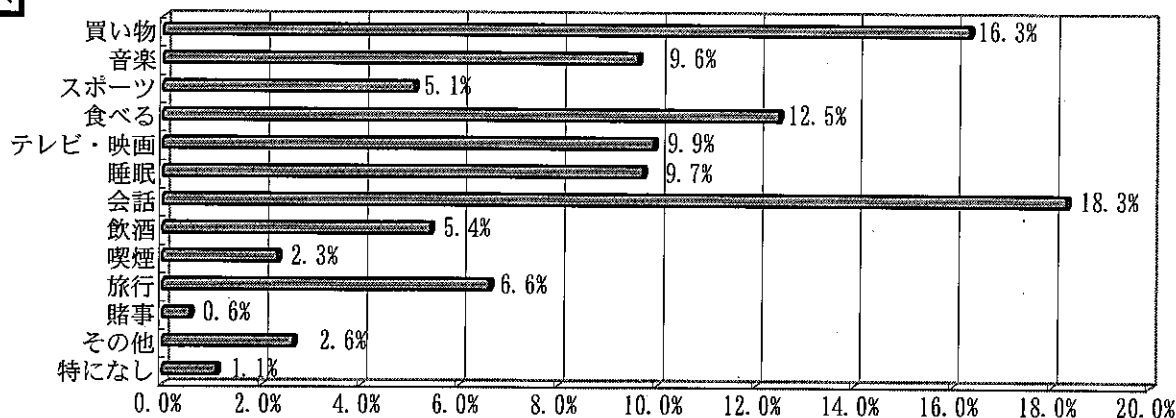


### 男女別

#### 男



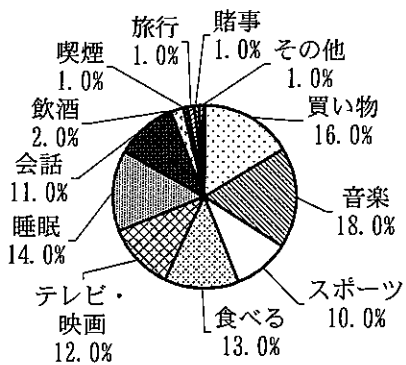
#### 女



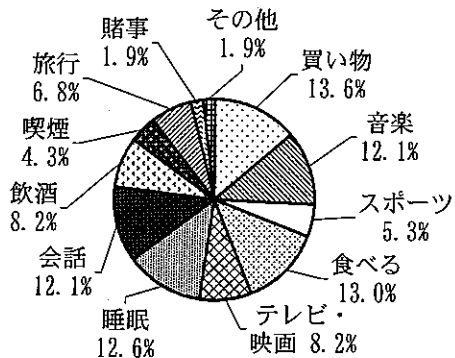
- ストレス解消方の内訳は、「会話」が最も多く 14.4%、続いて「買い物」が 12.9%となっている。
- 男女別では、男性は「テレビ・映画を観る」が最も多く 14.5%、続いて「飲酒」が 13.2%、女性は「会話」が最も多く 18.3%、続いて「買い物」が 16.3%となっている。

年齢別階層

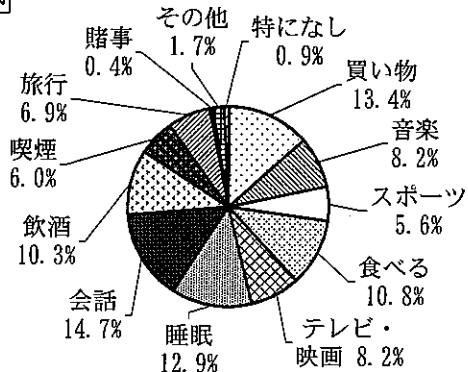
10代



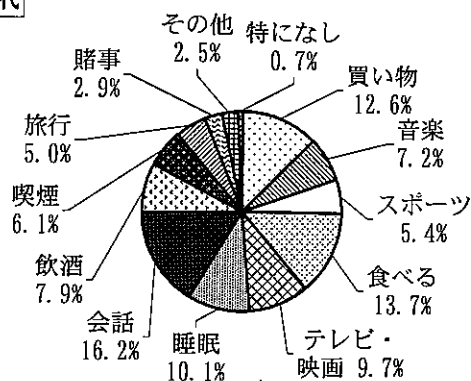
20代



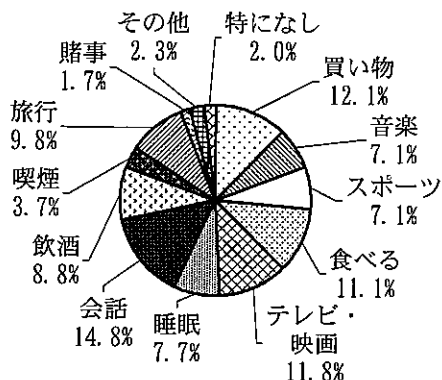
30代



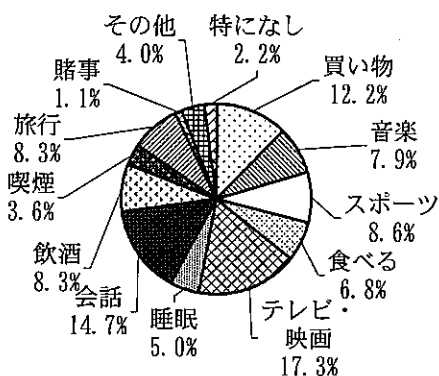
40代



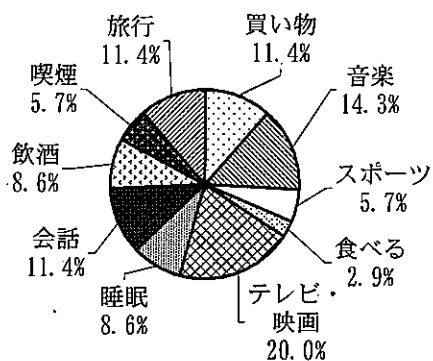
50代



60代



70代以上

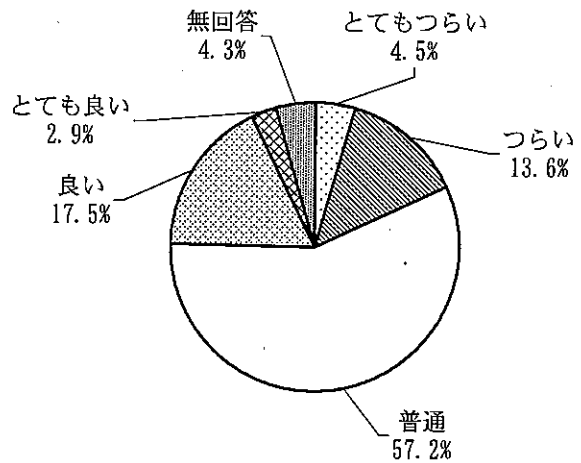


○ 年齢別では、10代は「音楽」や「買い物」、20代は「買い物」や「食べる」、30代～50代は「会話」や「買い物」、60代は「テレビ・映画」や「会話」、70代以上は「テレビ・映画」や「音楽」と答えた方が多い。

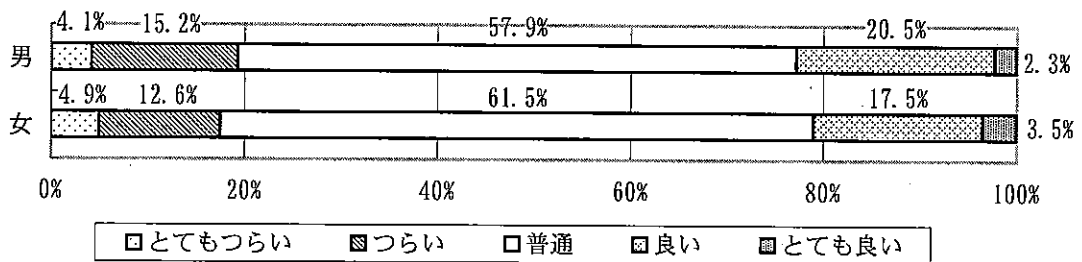
### 問13. 心の健康度合い

現在の心の健康度合いは、どうですか。

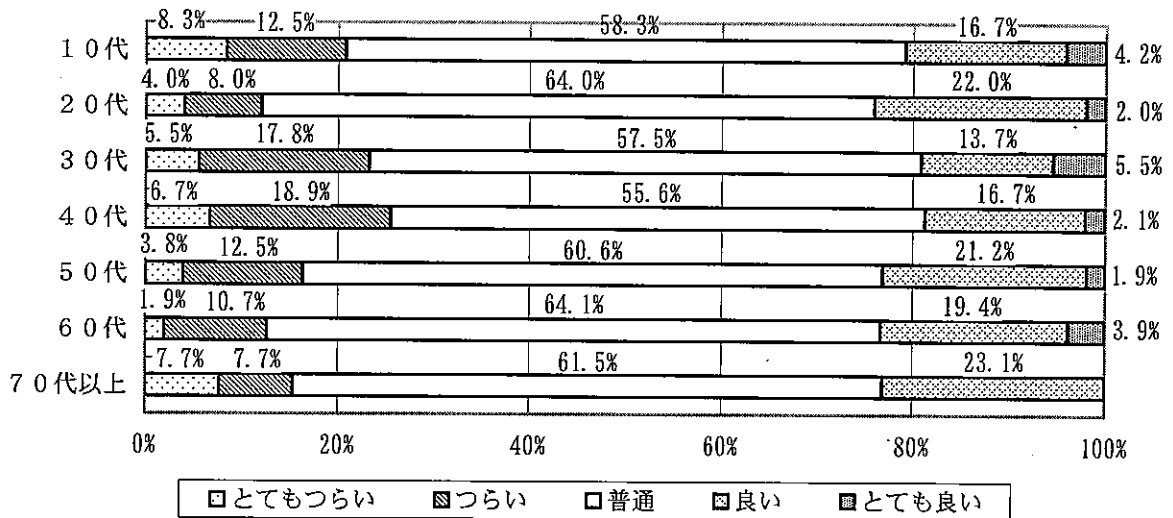
	回答数	構成比
とてもつらい	22	4.5%
つらい	66	13.6%
普通	278	57.2%
良い	85	17.5%
とても良い	14	2.9%
無回答	21	4.3%
総数	486	100.0%



#### 男女別



#### 年齢別階層

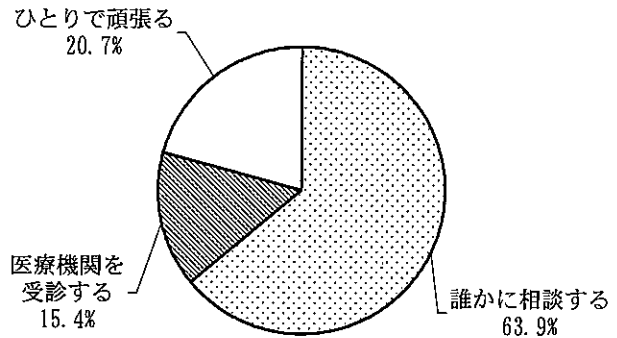


- 心の健康度合いの内訳は、「普通」が最も多く 57.2%、「良い・とても良い」は 20.4%、「つらい・とてもつらい」は 18.1%となっている。
- 男女別では、男性は「普通」が最も多く 57.9%、「つらい・とてもつらい」が 19.3%、女性は「普通」が最も多く 61.5%、「つらい・とてもつらい」が 17.5%となっている。
- 年齢別では、各年代の7割以上が「普通」以上と答え、10代・30代・40代の2割以上が「つらい・とてもつらい」と答えている。

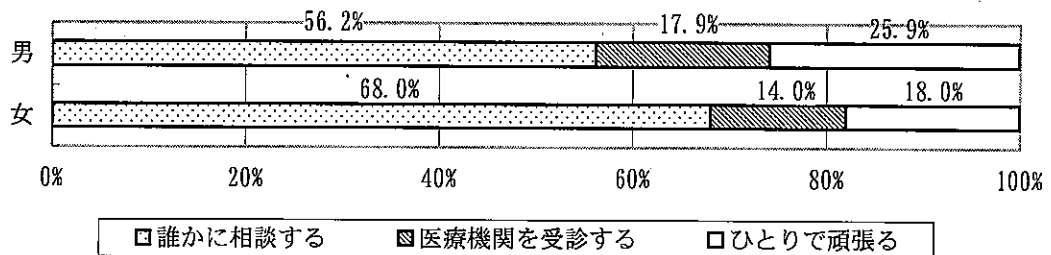
## 問14. 心の不調対応法

心の不調を感じたときは、どのように対応しますか。（複数回答）

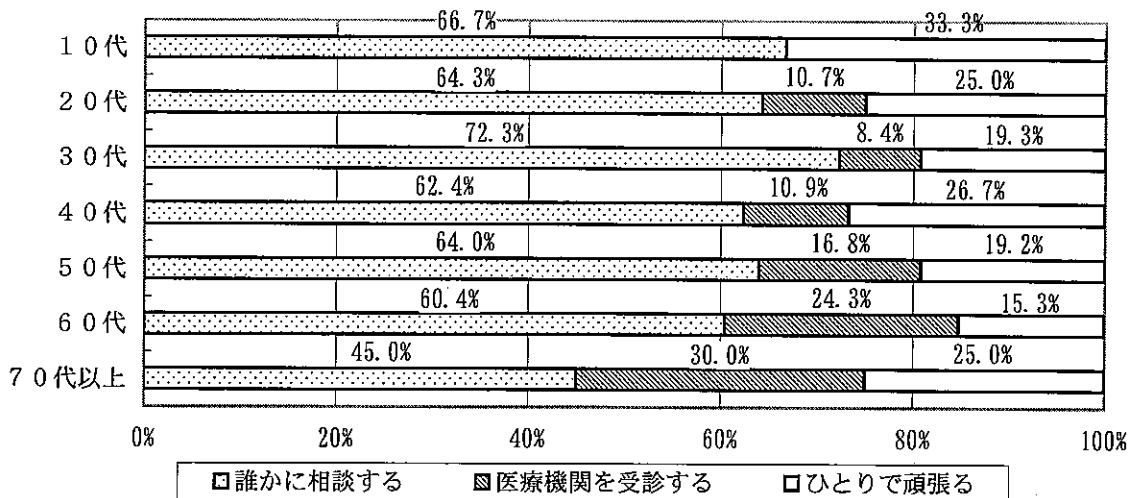
	回答数	構成比
誰かに相談する	361	63.9%
医療機関を受診する	87	15.4%
ひとりで頑張る	117	20.7%
総数	565	100.0%



### 男女別



### 年齢別階層

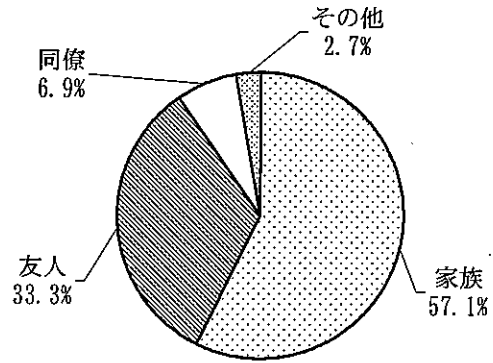


- 心の不調を感じた時の対応法の内訳は、「誰かに相談する」が最も多く 63.9%、続いて「ひとりで頑張る」が 20.7%となっている。
- 男女別では、男性・女性の半数以上が「誰かに相談する」と答え、続いて「ひとりで頑張る」と答えている。
- 年齢別では、10代～60代の6割以上が「誰かに相談する」と答え、70代の3割が「医療機関を受診」、10代・20代・40代・70代以上の2割以上は「ひとりで頑張る」と答えている。

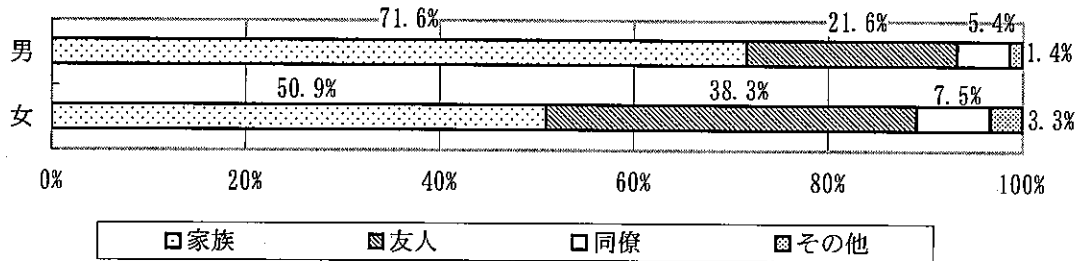


【誰かに相談すると答えた方】 それは誰ですか。（複数回答）

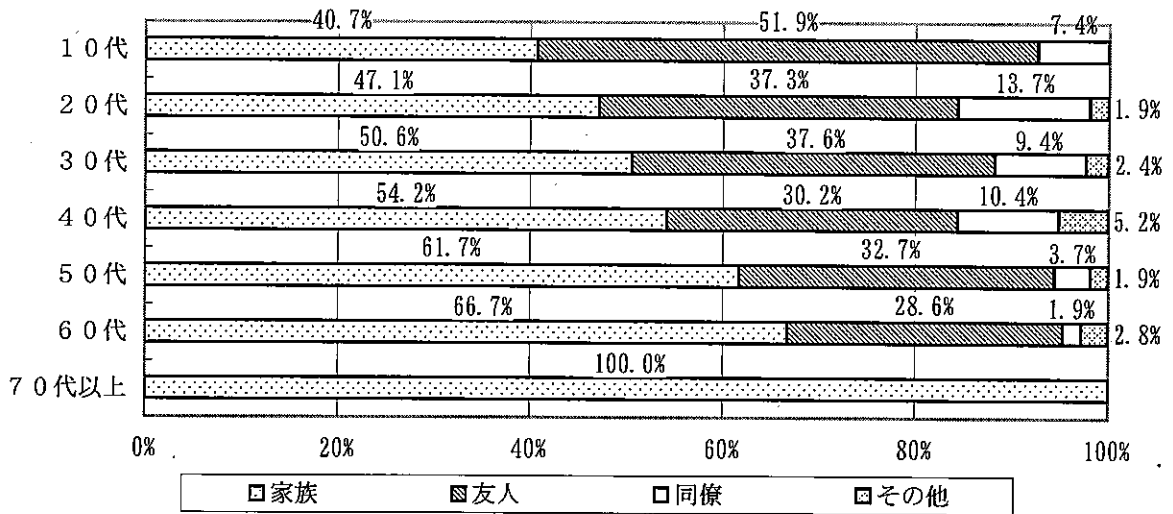
	回答数	構成比
家族	280	57.1%
友人	163	33.3%
同僚	34	6.9%
その他	13	2.7%
総数	490	100.0%



男女別



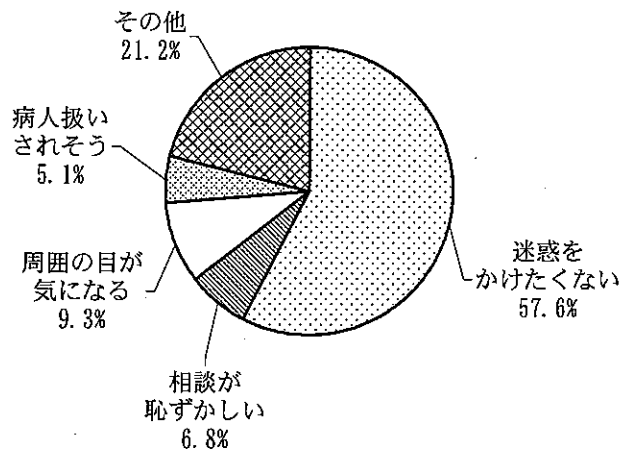
年齢別階層



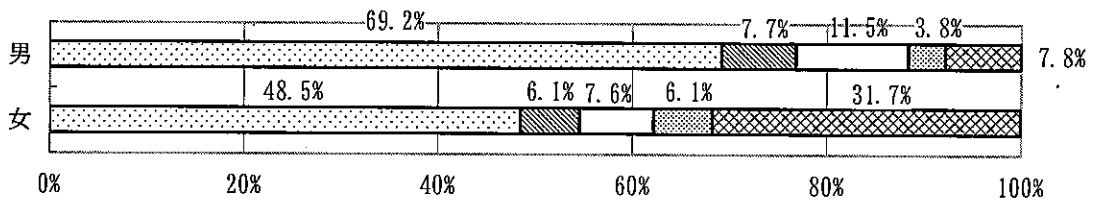
- 相談する相手の内訳は、「家族」が最も多く 57.1%、続いて「友人」が 33.3%となっている。
- 男女別では、男性 71.6%・女性 50.9%と半数以上が「家族」と答え、続いて「友人」となっている。
- 年齢別では、10代は「友人」が最も多く 51.9%、20代以上は「家族」が最も多くなっている。

【ひとりで頑張ると答えた方】 なぜですか。（複数回答）

	回答数	構成比
迷惑をかけたくない	68	57.6%
相談が恥ずかしい	8	6.8%
周囲の目が気になる	11	9.3%
病人扱いされそう	6	5.1%
その他	25	21.2%
総数	118	100.0%

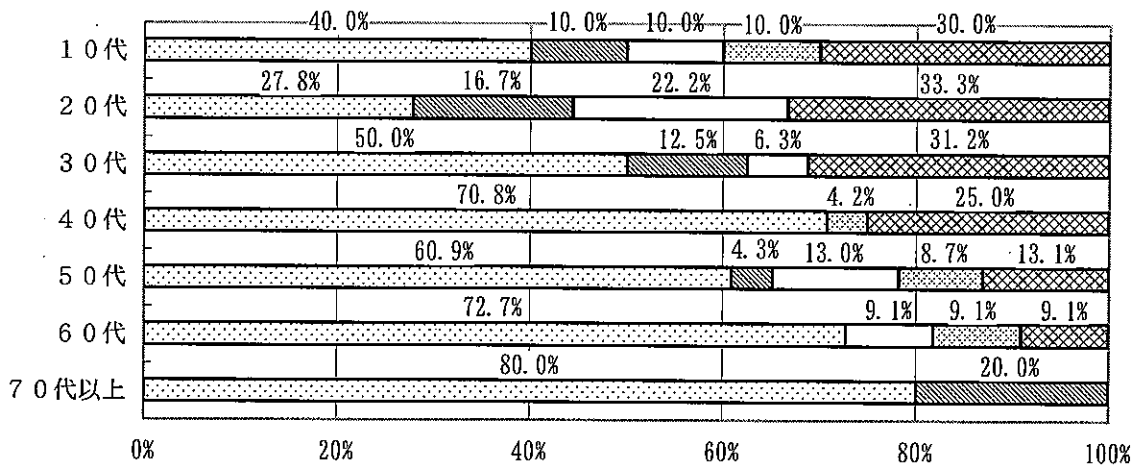


男女別



□ 迷惑をかけたくない   ■ 相談が恥ずかしい   □ 周囲の目が気になる   ■ 病人扱いされそう   ■ その他

年齢別階層



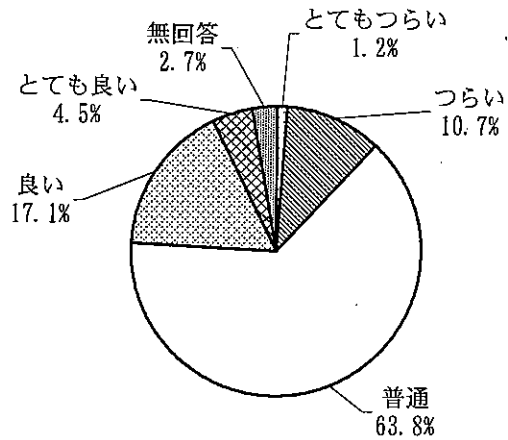
□ 迷惑をかけたくない   ■ 相談が恥ずかしい   □ 周囲の目が気になる   ■ 病人扱いされそう   ■ その他

- ひとりで頑張る理由の内訳は、「迷惑をかけたくない」が最も多く 57.6%となっている。
- 男女別では、男女とも「迷惑をかけたくない」が最も多く 男性 69.2%・女性 48.5%となっている。
- 年齢別では、20代を除く各年代の4割以上が「迷惑をかけたくない」と答え、20代は「相談が恥ずかしい」が 16.7%、「周囲の目が気になる」が 22.2%と各年代よりも高い。

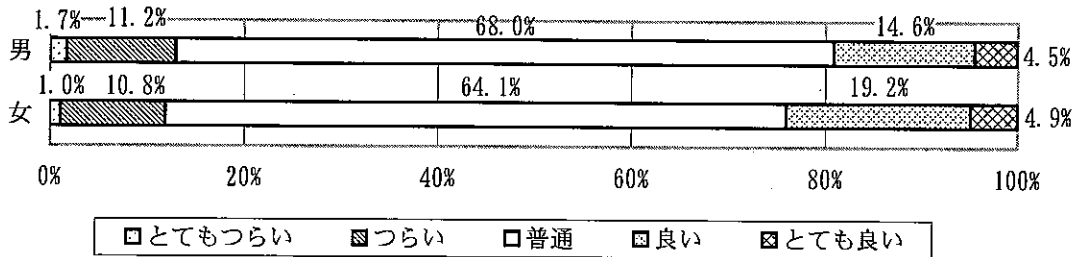
### 問15. 身体健康度合い

現在の健康度合いは、どうですか。

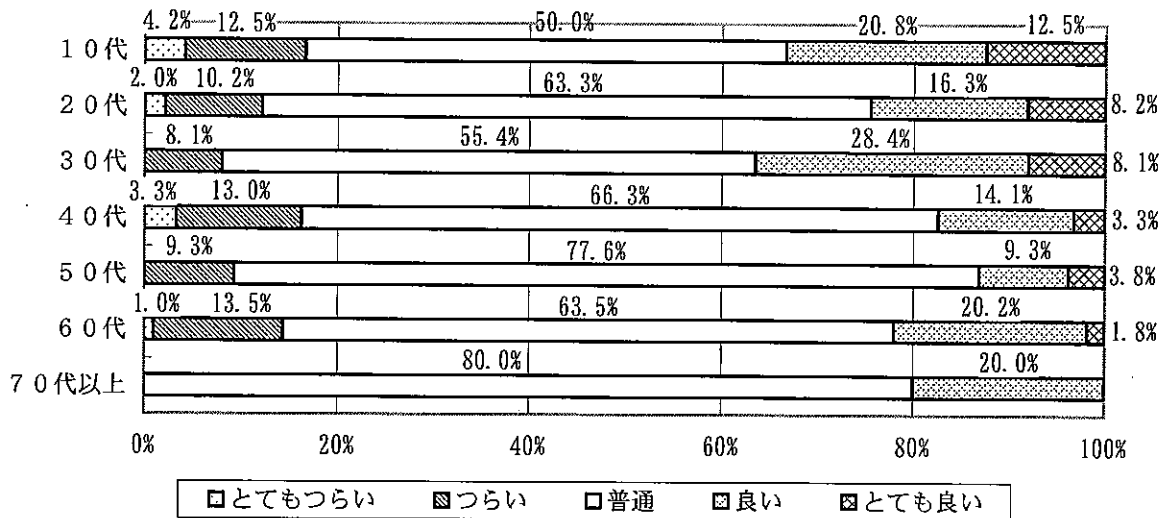
	回答数	構成比
とてもつらい	6	1.2%
つらい	52	10.7%
普通	310	63.8%
良い	83	17.1%
とても良い	22	4.5%
無回答	13	2.7%
総数	486	100.0%



#### 男女別



#### 年齢別階層

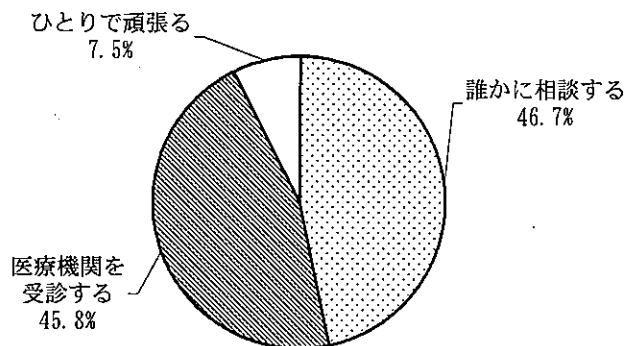


- 身体健康度合いの内訳は、「普通」が最も多く 63.8%、「良い・とても良い」は21.6%、「つらい・とてもつらい」は 11.9%となっている。
- 男女別では、男性は「普通」が最も多く 68.0%、「つらい・とてもつらい」が 12.9%、女性は「普通」が最も多く 64.1%、「つらい・とてもつらい」が 11.8%となっている。
- 年齢別では、各年代の8割以上が「普通」以上と答え、10代・20代・40代・60代の1割以上が「つらい・とてもつらい」と答えている。

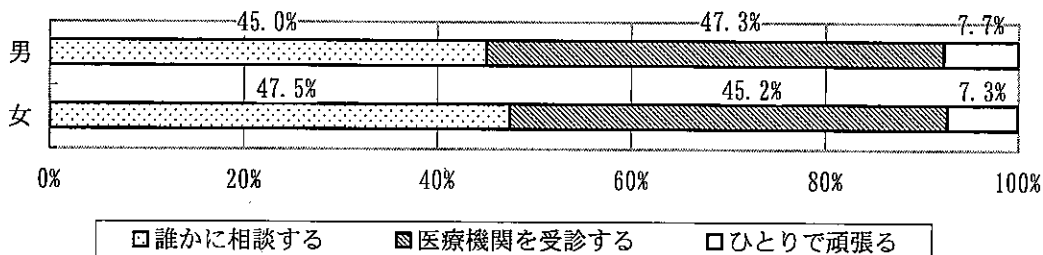
## 問16. 身体の不調時の対応法

身体の不調を感じたときは、どのように対応しますか。（複数回答）

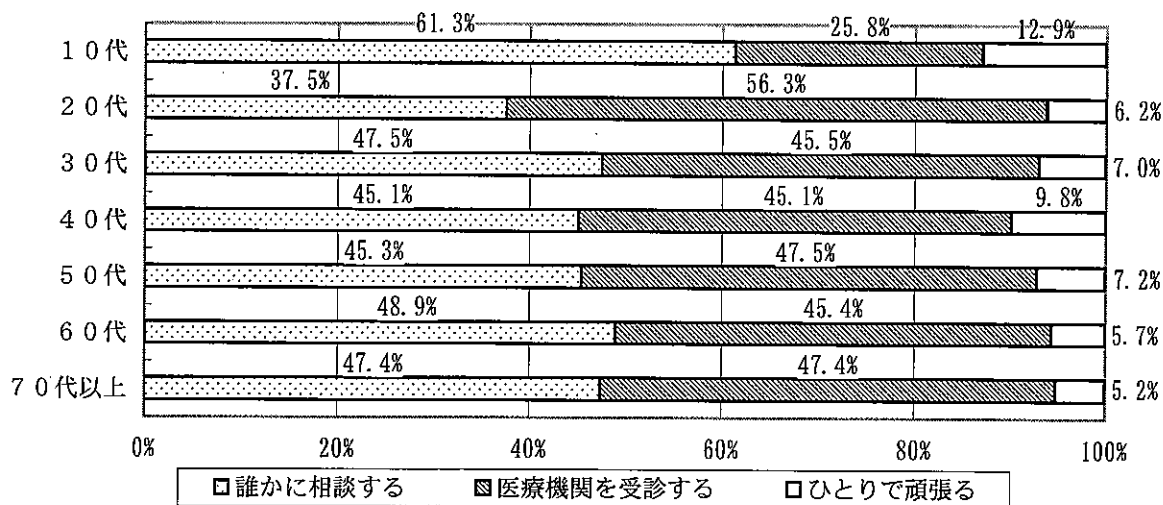
	回答数	構成比
誰かに相談する	292	46.7%
医療機関を受診する	286	45.8%
ひとりで頑張る	47	7.5%
総数	625	100.0%



### 男女別



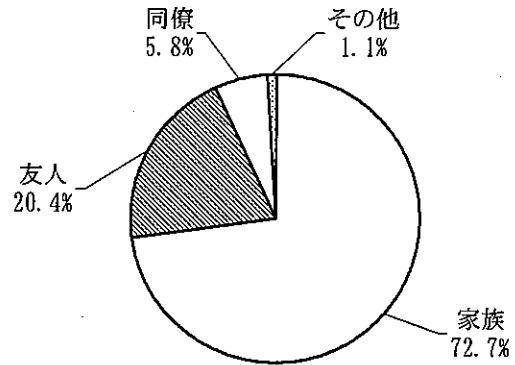
### 年齢別階層



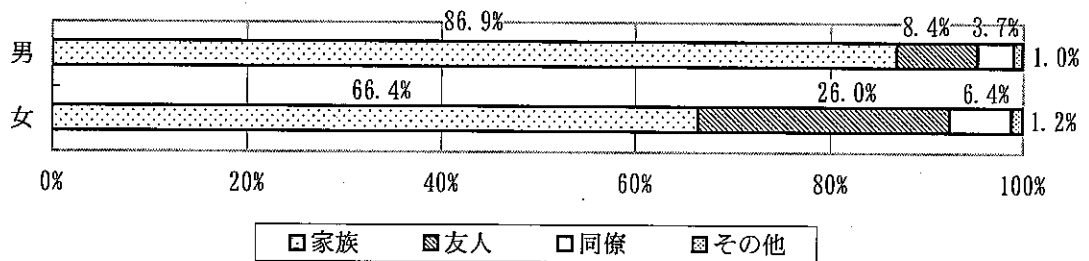
- 身体の不調時の対応内訳は、「誰かに相談する」が最も多く 46.7%、続いて「医療機関を受診する」が 45.8%となっている。
- 男女別では、男性は「医療機関を受診する」が最も多く 47.3%、続いて「誰かに相談する」が 45.0%、女性は「誰かに相談する」が最も多く 47.5%、続いて「医療機関を受診する」が 45.2%となっている。
- 年齢別では、10代は「誰かに相談する」が 61.3%、「ひとりで頑張る」が 12.9%、30代～70代以上は「誰かに相談する」「医療機関を受診する」が、ほぼ同じ割合となっている。

【誰かに相談すると答えた方】 それはどなたですか。（複数回答）

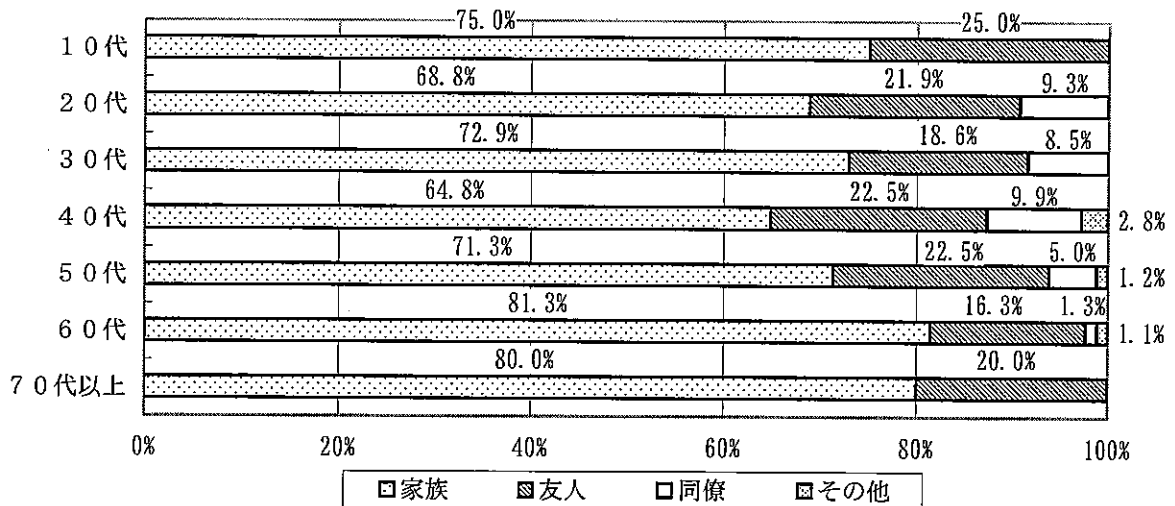
	回答数	構成比
家族	264	72.7%
友人	74	20.4%
同僚	21	5.8%
その他	4	1.1%
総数	363	100.0%



男女別



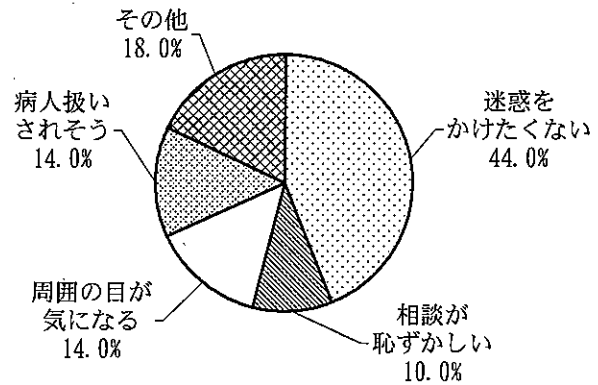
年齢別階層



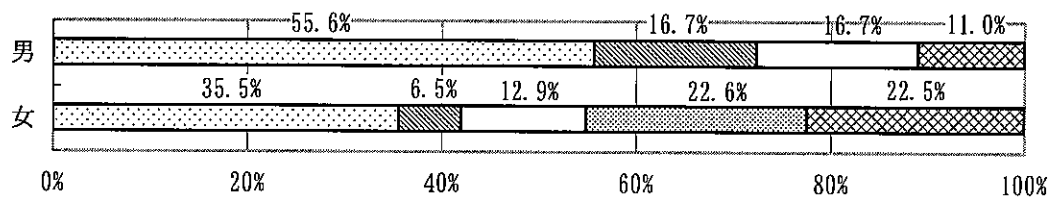
- 相談する相手の内訳は、「家族」が最も多く72.7%、続いて「友人」が20.4%となっている。
- 男女別では、男性は「家族」が最も多く86.9%、続いて「友人」が8.4%、女性は「家族」が66.4%、続いて「友人」が26.0%となっている。
- 年齢別では、各年代の6割以上が「家族」と答え、10代・20代・40代・50代・70代以上の2割以上が「友人」と答えている。

【ひとりで頑張ると答えた方】 なぜですか。（複数回答）

	回答数	構成比
迷惑をかけたくない	22	44.0%
相談が恥ずかしい	5	10.0%
周囲の目が気になる	7	14.0%
病人扱いされそう	7	14.0%
その他	9	18.0%
総数	50	100.0%

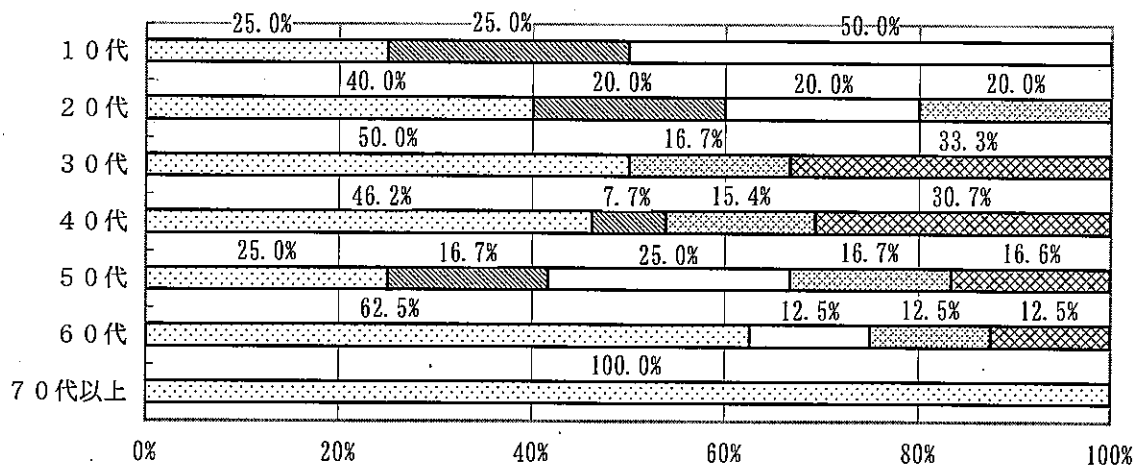


男女別



□ 迷惑をかけたくない ■ 相談が恥ずかしい □ 周囲の目が気になる ■ 病人扱いされそう ■ その他

年齢別階層



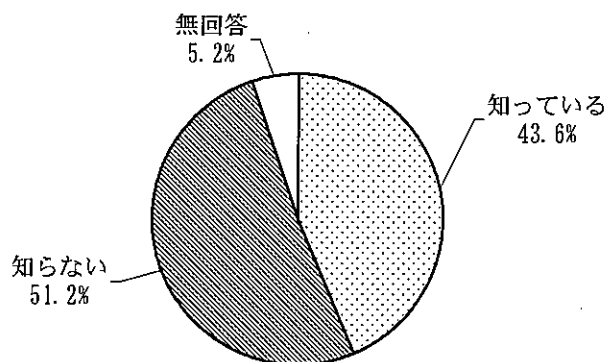
□ 迷惑をかけたくない ■ 相談が恥ずかしい □ 周囲の目が気になる ■ 病人扱いされそう ■ その他

- ひとりで頑張る理由の内訳は、「迷惑をかけたくない」が最も多く 44.0%となっている。
- 男女別では、男性は「迷惑をかけたくない」が最も多く 55.6%、続いて「相談が恥ずかしい」・「周囲の目が気になる」が共に 16.7%となっている。女性は「迷惑をかけたくない」が 35.5%、続いて「病人扱いされそう」が 22.6%となっている。
- 年齢別では、10代の半数が周囲の目が気になると答えている。20代・30代・40代・60代・70代以上の4割以上が「迷惑をかけたくない」と答えている。

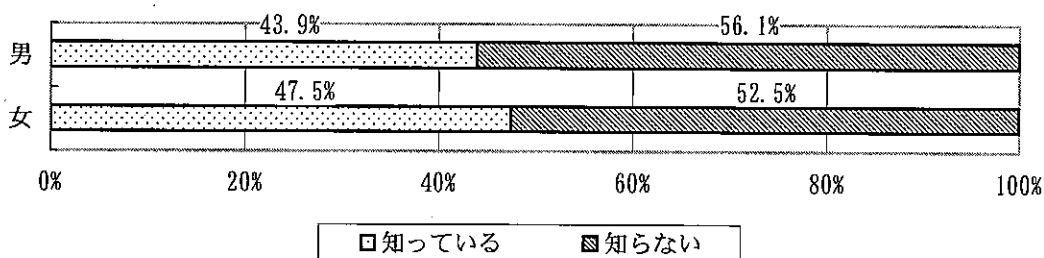
### 問17. 相談場所・窓口の認知度

うつ状態や精神的なことを相談できる相談場所や窓口があることを知っていますか。

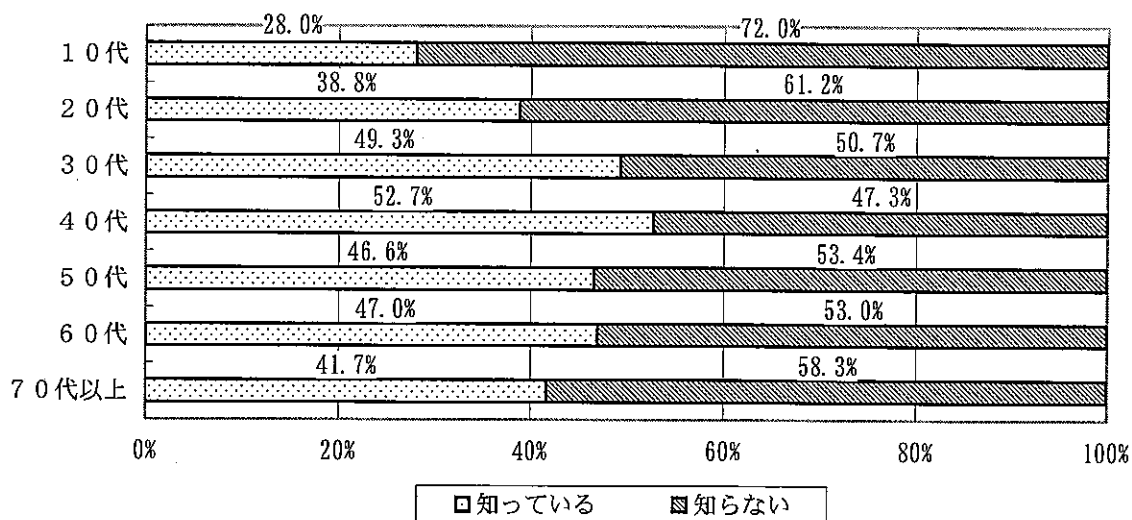
	回答数	構成比
知っている	212	43.6%
知らない	249	51.2%
無回答	25	5.2%
総数	486	100.0%



#### 男女別



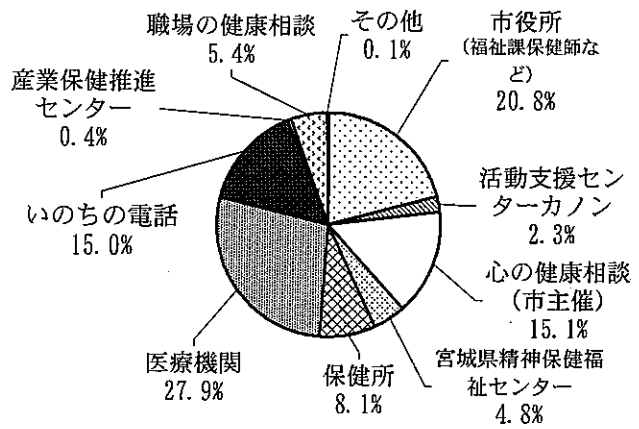
#### 年齢別階層



- 相談場所や窓口の認知度の内訳は、「知っている」が43.6%、「知らない」が51.2%となっている。
- 男女別では、男性は「知っている」が43.9%、女性は47.5%で、半数以上が「知らない」と答えている。
- 年齢別では、「知らない」と最も多く答えた年代は10代の72.0%で、各年代とも約半数以上知らないと答えている。

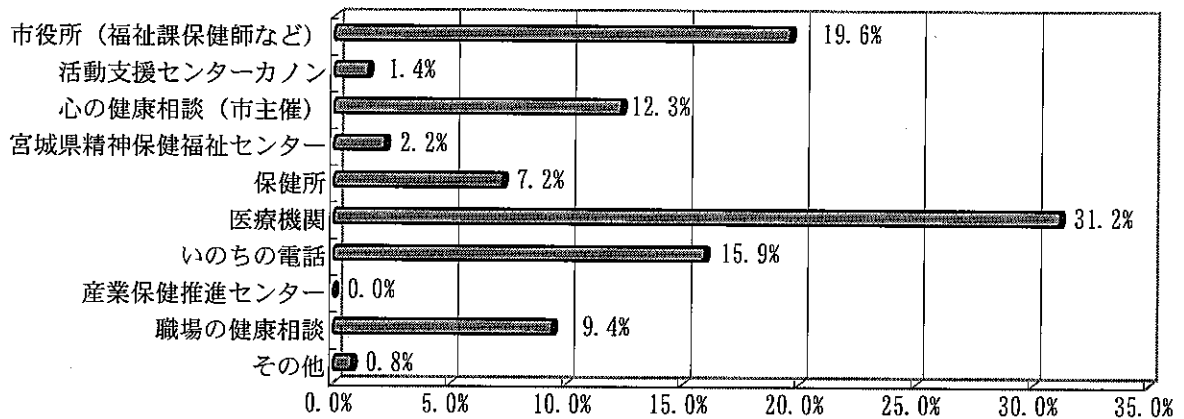
【問17で知っているとお答えの方】 知っている場所や窓口はどこですか。（複数回答）

	回答数	構成比
市役所（福祉課保健師など）	100	20.8%
活動支援センターカノン	11	2.3%
心の健康相談（市主催）	73	15.1%
宮城県精神保健福祉センター	23	4.8%
保健所	39	8.1%
医療機関	134	27.9%
いのちの電話	72	15.0%
産業保健推進センター	2	0.4%
職場の健康相談	26	5.4%
その他	1	0.2%
総数	481	100.0%

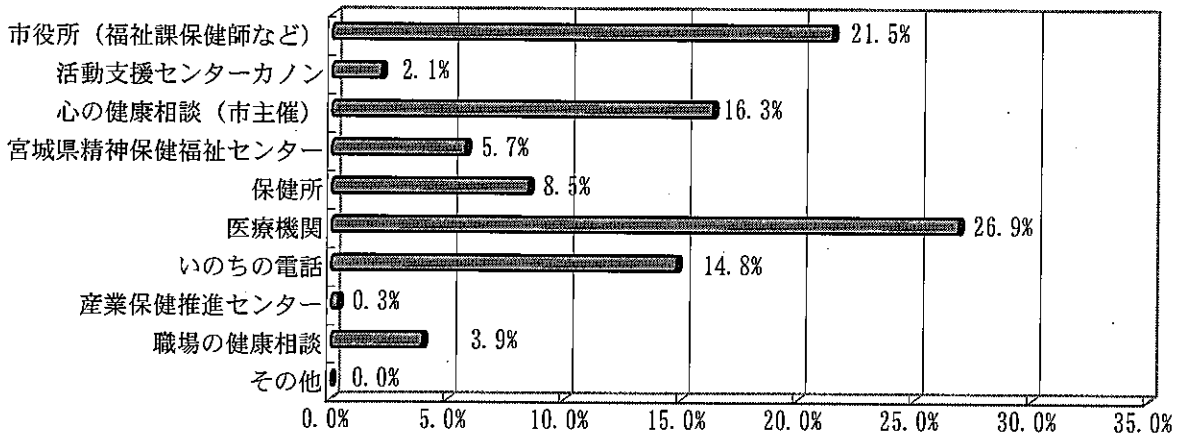


男女別

男



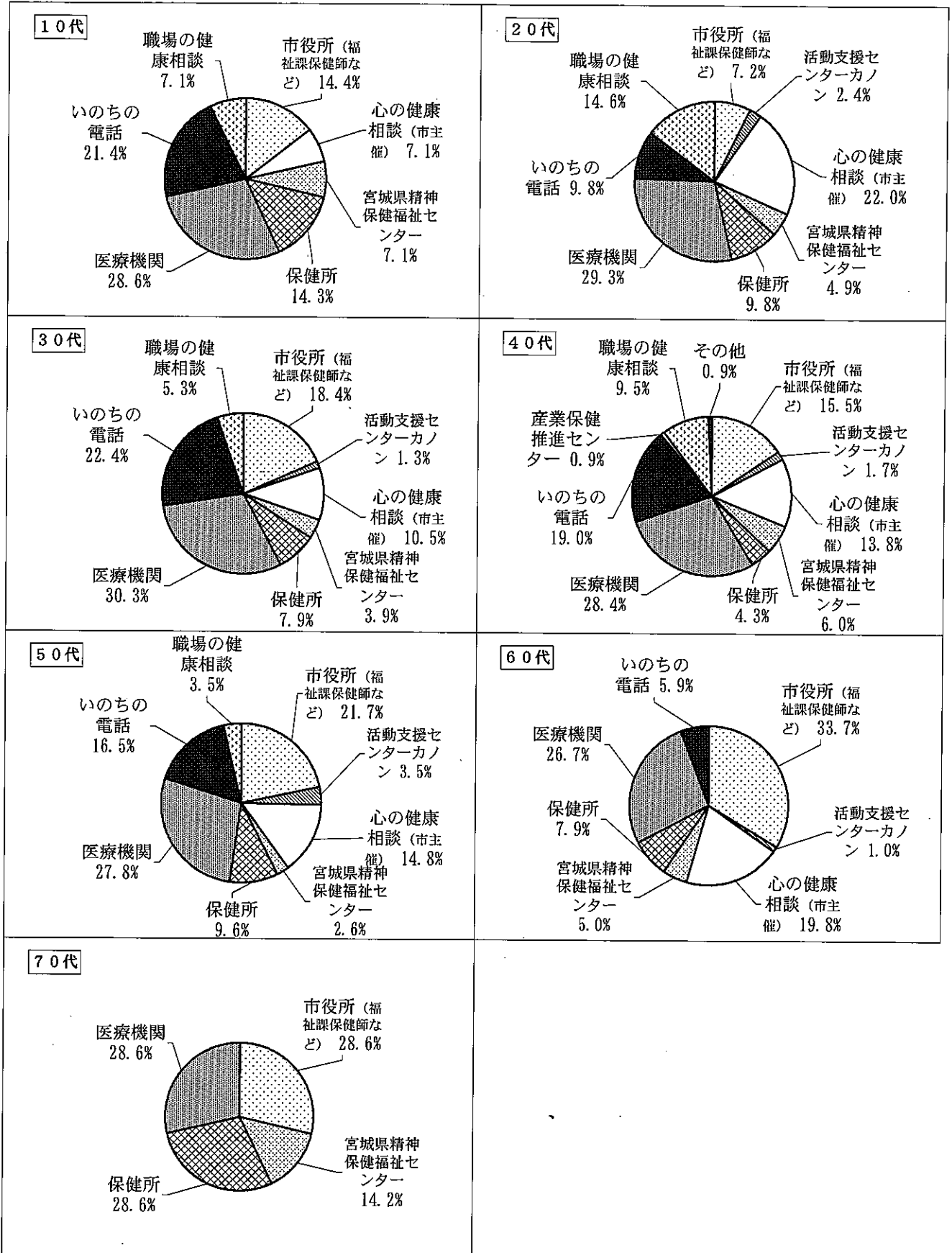
女



- 知っている場所や窓口の内訳は、「医療機関」が最も多く 27.9%、続いて「市役所」が 20.8%となっている。
- 男女別では、「医療機関」が男性は 31.2%、女性は 26.9%と共に最も多く、続いて「市役所」が男性 19.6%、女性 21.5%となっている。



年齢別階層



○ 年齢別では、各年代とも2割以上が「医療機関」と答えている。また、10代・30代は「いのちの電話」、20代は「心の健康相談（市主催）」、50代・60代・70代以上は「市役所（福祉課保健師など）」、70代以上は「保健所」が2割以上となっている。